(19) 日本国特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2000-226372 (P2000-226372A)

(43)公開日 平成12年8月15日(2000.8.15)

(51) Int.CL'	織別記号		FI			7	~72~)*(参考)
C 0 7 D 213/82	issex Figure 7		C 0 7	7 D 213/82			4 C 0 5 5
A01N 43/40	101			N 43/40		101F	4H011
AUIN W, W	101					101C	
						101B	
						101E	
		家芭芭客	未商求	請求項の数4	OL	(全 47 頁)	最終質に難く

(21)出顯器号

物頭平11-24317

(22)出版日

平成11年2月1日(1999.2.1)

(71) 出庭人 000004307

日本曹遷株式会社

東京都千代田区大手町2丁目2番1号

(72) 発明者 官原 治

神奈川県小田原市高田345 日本曹澄株式

会社小田原研究所内

(72) 発明者 小倉 美佳

神奈川県小田原市高田345 日本曾澄禄式

会社小田原研究所内

(74)代理人 100108419

弁理士 大石 治仁

最終頁に続く

# (54) 【発明の名称】 アミド化合物、その製造方法及び農園設用級虫剤

#### (57)【要約】

【課題】工業的に有利に合成でき、効果が確実で安全に使用できる有害生物防除剤、特に農園芸用殺虫・親ダニ剤となりうる新規なアミド化合物及びその製造方法を提供する。

【解決手段】一般式(1)

[1t1]

【式中、Aは、置換基Xを有していてもよい(フェニル 基又はナフチル差)を表し、Bは、置換基Yを有していてもよいフェニル基を表し、X及びYは、ニトロ差、ハロゲン原子、C1.6 アルキル基、C1.6 ハロアルコキシ基等を表し、R1 及びR1 は、水素原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ差、ハロゲン原子、C1.6 アルキル差、C1.6 ハロアルコキシ基等を表し、R1 は、水素原子、C1.6 アルフルコキシ基等を表し、R1 は、水素原子、C1.6 ア

ルキル基、C...。アルコキン基等を表し、Dは、N又はCHを表し、Eは、O、CH、、CH、CH、又はCOを表し、pは、O又は1を表す。但し、公知化合物を除く。)で表されるアミド化合物、その製造方法及び有害生物防除剤。

(2)

【特許請求の範囲】

【請求項1】一般式(1)

[{t l ]

【式中、Aは、置換基Xを有していてもよいフェニル基 又は置換基Xを有していてもよいナフテル基を表し、 10 Bは、置換基Yを有していてもよいフェニル基又は置換 基Yを有していてもよいナフチル基を表す。また、前記 A及びBは同一又は相異なる複数の置換基を有していて もよい。 X及びYは、それぞれ検立して、シアノ基、ニトロ基、ハロゲン原子、C...ェアルキル基、C...ェハロアルコキシ基、C...ェハロアルコキシ基、C...ェンクロアルキル基、置換量を有していても よいフェニル基、アルキルスルホニルオキシ基、C...ェアルキルカルボニルオキシ基、(C...ェアルキルカルボニルオキシ基、(C...ェアルキルカルボニルオキシ基、(C...ェアルキルカルボニルオキシ基、(C...ェアルキルカルボニルオキシ基、(C...ェアルキルチオ基又はC...ェアルキルスルホニル基を表し、アルキルスルホニル基を表し、

R<sup>1</sup> 及びR<sup>1</sup> は、それぞれ独立して、水素原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、ハロゲン原子、C<sub>116</sub> アルキル基、C<sub>116</sub> アルコキシ基、C<sub>116</sub> ハロアルキル基、C<sub>116</sub> ハロアルコキシ基、C<sub>116</sub> シクロアルキル基、置換基を有していてもよいフェニル基又は置換基を有していてもよいフェニルオキシ基を表し、

 $R^{n}$  は、水素原子,ヒドロキシ基, $C_{1-n}$  アルキル基, $C_{1-n}$  アルコキシ基, $C_{1-n}$  シクロアルキル基又は置換 30 基を有していてもよいフェニル基を表し、

Dは、N又はCHを表し、

Eは、O, CH, CH, CH, 又はCOを表し、 pは、0又は1を表す。但し、Aが2、4-ジフルオロ フェニル基であり、Bが4-t-ブチルフェニル基であ り、DがNであり、EがOであり、pが1であり、か つ。R1、R1の一方が水素原子で、もう一方がメチル 基である化合物、Aがフェニル基又は4-メチルフェニ ル蟇であり、Bがフェニル蟇であり、DがCHであり、 pがりであり、かつ、R<sup>1</sup>が水素原子であり、R<sup>2</sup>がメー チル蟇である化合物、Aが2、6-ジエチルフェニル基 であり、Bがフェニル基であり、DがC目であり、pが ①であり、かつ、R1がn-プロポキシ基であり、R1 がメチル基である化合物。及びR\*及びR\*が同時に水 素原子である化合物を除く。」で表されるアミド化合物 【請求項2】前記R'又はR'のいずれか一方がC...。 ハロアルキル基である、請求項1記載の一般式(1)で 表されるアミド化合物。

【請求項3】一般式(2) 【化2】

(式中、A, D、R<sup>1</sup>, R<sup>1</sup> 及びR<sup>1</sup> は前記と同じ意味を表し、Lは脱解基を表す。) で表される化合物と、一般式(3)

[(k3]M-(0), -B (3)

(式中、B及びpは前記と同じ意味を表し、Mは、金属 又は有機金属基を表す。)で表される化合物とを反応させる工程を有する、一般式(1)

[(k4)

(式中、A, B, D, R<sup>1</sup>, R<sup>1</sup>, R<sup>2</sup>及び p は、前記と同じ意味を表す。)で表される化合物の製造方法。 【請求項4】一般式(1)

(4k5)

(式中、A, B, D, E, R', R', R'及びpは、前記と同じ意味を表す。)で表される化台物の一種若しくは二種以上を有効成分として含有する農園芸用殺虫剤。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、新規なアミド化合物。その製造方法及び該化合物を有効成分として含有する農園芸用殺虫剤に関する。

[0002]

【従来の技術】農園芸作物の栽培に当り、従来より、多数の殺虫剤、殺ダニ剤が使用されている。しかしながら、その効力が不十分であったり、薬剤抵抗性問題によりその使用が制限されたり、また、植物体に薬害や汚染を生じたり、或いは人苦魚類等に対する毒性が強かったりすることから、必ずしも満足すべき防除薬剤とは言い競いものが少なくない。従って、かかる欠点の少ない安全に使用できる薬剤の関発が要望されている。

【0003】本発明化合物に類似した化合物を開示したものとしては、次のものが知られている。

(1) EP. 569, 912号公銀には、下記(A)に 示される化合物が、農園芸用殺菌剤として有用である旨 50 が記載されている。 [0004]

【0005】(2) WO95/25、723号公報には、下記(B)で示される化合物が、 機園芸用機菌剤として有用である旨が記載されている。

※[0006] [化7]

【0007】(3) 2h. Obshch. Khim., 19(4) 359 (1984) には、下記(C) で示される化合物が記載されている。

★[0008] [化8]

Me(H) O CH,

(C).

【0009】(4)また、特関昭63-17813号公報には、下記(D)で示される化合物が記載されている。

[0010] [化9]

【0011】しかしながら、本発明化合物が、農作物害虫に対し殺虫活性を有することは知られていない。 【0012】

【発明が解決しようとする課題】本発明は、工業的に有利に合成でき、効果が確実で安全に使用できる農園芸用 40 殺虫剤となりうる新規なアミド化合物。及びその製造方法を提供することを目的とする。

[0013]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決すべく、 本発明は、 (i)下記一般式(l)

[0014] [他10]

$$A \xrightarrow{R^{3}_{R}} D \xrightarrow{(E)^{B}} B$$
 (1)

36 【0015】 (式中、Aは、置換基Xを有していてもよいフェニル基又は置換基Xを有していてもよいフェニル基又は置換基Yを有していてもよいフェニル基又は置換基Yを有していてもよいフェニル基又は置換基Yを有していてもよいフェニルンのが、それでれ独立して、シアノ基、ニトロ基、ハロゲン原子、C...。アルキル基、C...。ハロアルコキシ基、C...。ハロアルコキシ基、C...。シクロアルキル基、菌換基を有していてもよいフェニル基、アルキルスルホニルオキシ基、C...。アルキルカルボニル基、C...。アルキルカルボニルオキシ基、40 (C...。アルキル基で置換されていてもよい)カルバモイル基、C...。アルキルチオ基又はC...。アルキルスル

【0016】R\*及びR\*は、それぞれ独立して、水素原子、シアノ基、ニトロ基、ハロゲン原子、C...。アルキル基、C...。ハロアルキル基、C...。シクロアルキル基、置換基を有していてもよいフェニル基、置換基を有していてもよいフェニルオキシ基又はヒドロキシ基を表し、R 50 1 は、水素原子、ヒドロキシ基、ハロゲン原子、C...。

ホニル基を表す。また、前記A及びBは同一又は钼異な

る複数の置換器を有していてもよい。

アルキル基、 $C_{1-6}$ アルコキシ基、 $C_{1-6}$  シクロアルキル基又は置換基を有していてもよいフェニル基を表し、Dは、N又はC Hを表し、Eは、O、C H<sub>1</sub> 、C H<sub>2</sub> C O を表し、pは、O又は 1 を表す。)で表されるアミド化合物を提供する。

[0017]但し、前記一般式(1)で表される化台物のうち、以下の(a),(b),(c)及び(d)の化台物は除かれている。

(a) Aが2、4ージフルオロフェニル基であり、Bが4-tープチルフェニル甚であり、DがNであり、EがOであり、pが1であり、かつ、R<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>の一方が水素原干で、もう一方がメチル基である化合物、(b) Aがフェニル基では4ーメチルフェニル基であり、Bがフェニル基であり、DがCHであり、pが0であり、かつ、R<sup>2</sup>が水素原子で、R<sup>2</sup>がメチル基である化合物、(c) Aが2、6ージェチルフェニル基であり、Bがフェニル基であり、DがCHであり、pが0であり、かつ、R<sup>2</sup>がnープロポキン基で、R<sup>2</sup>がメチル甚である化合物、及び、(d) R<sup>2</sup>及びR<sup>2</sup>が同時に水素原子である化合物。

【①①18】また、本発明においては、前記一般式

(1) で表される化台物のうち、R<sup>1</sup> 又はR<sup>1</sup> のいずれ か一方がC<sub>1-</sub>。ハロアルキル基である化台物が、特に好 ましい。

【0019】(in)また、本発明は、一般式(2) 【0020】

【化11】

【① 0 2 1】 (式中、A、D, R'、R'及びR'は前記と同じ意味を表し、Lは脱離基を表す)で表される化合物と、一般式(3)

[0022]

$$[\{k \mid 2\} \mid M - \{O\} \mid B]$$
 (3)

(式中、B及びpは前記と同じ意味を表し、Mは、金属 又は有機金属甚を表す。)で表される化合物とを反応させる工程を有する、一般式(1)

[0023]

[化13]

$$A \xrightarrow{B^*} D \xrightarrow{(E)^*} B$$
 (1)

【① 0 2 4 】 (式中、A、B, D, R<sup>1</sup>, R<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>及 びpは、前記と同じ意味を表す。)で表される化合物の 製造方法を提供する。 【0025】(im) さらに本発明は、一般式(1) 【0026】

[ft14]

(a) Aが2、4 - ジフルオロフェニル基であり、Bが 【0027】(式中、A、B, D, E、R<sup>1</sup>, R<sup>1</sup>, R 4 - t - ブチルフェニル基であり、DがNであり、Eが 19 ク及びpは、前記と同じ意味を表す。)で表される化合 Oであり、pが1であり、かつ、R<sup>1</sup>、R<sup>1</sup>の一方が水 物の一種若しくは二種以上を有効成分として含有するこ き質子で、4.5 - 有がメチル基である化合物、(b) A とを特徴とする。農園芸用釈虫剤を提供する。

> 【① 028】本発明化合物は、特に農園芸用作物の有害 害虫に対して優れた殺虫活性を有し、本発明化合物を有 効成分とする組成物は、有害生物防除剤、特に農園芸用 殺虫剤として有用である。

[0029]

【発明の実施の形態】以下、本発明を発明の実施の形態 により詳細に説明する。本発明化合物は、前記一般式

20 (1)で表される化合物である。前記一般式(1)において、Aは、ベンゼン環の任意の位置に置換基Xを有していてもよいフェニル基、又はナフタレン環の任意の位置に置換基Xを有していてもよい、1-ナフチル、2-ナフチル基等のナフチル華を表す。また、Aは、同一又は相異なる複数の置換基Xを有していてもよい。

[0030] Bは、ベンゼン環の任意の位置に置換基Yを得していてもよいフェニル基、又はナフタレン環の任意の位置に置換基Yを有していてもよい、1ーナフチル、2ーナフチル基等のナフチル基を表す。また、B30 は、同一又は相異なる複数の置換基Yを有していてもよい。

【① ① ③ 1 】 X及びYは、それぞれ独立して水素原子、シアノ基、ニトロ基、ファ素、塩素、臭素、ヨウ素等のハロゲン原子、メチル、エチル、プロビル、イソプロビル、ブチル、Secーブチル、tーブチル、ペンチル、ヘキシル基等の直鎖者しくは分岐のCic アルキル基、クロロメチル、ジクロロメチル、シウロロメチル、トリクロロメチル、トリフルオロメチル、トリクロロエチル、トリフルオロメチル、トリクロロエチル、トリフルオロエチル、

【① ① 3 2 】 メトキシ、エトキシ、プロポキシ、イソプロポキシ、ブトキシ、tープトキシ、secープトキシ 基等のC、。アルコキシ苗、クロロメトキシ、ジクロロメトキシ、シフルオロメトキシ、トリクロロエトキシ、トリフルオロエトキシ、ベンタフルオロエトキシ基等のC。。ハロアルコキシ苗、シクロプロピル、シクロペンチル、シクロペキシル基等のC。。シクロアルキル基、

[① 0 3 3] ベンゼン環の任意の位置に置換基を有して 50 いてもよいフェニル基、メチルスルホニルオキシ、エチ 20

ルスルポニルオキシ、プロピルスルポニルオキシ墓、イ ソプロピルスルホニルオキシ、ブチルスルホニルオキシ 基等のC、。アルキルスルホニルオキシ基、アセチル、 プロピオニル基等のCL。アルキルカルボニル基、アセ トキシ、プロビオニルオキシ基等のCュ-。 アルキルカル ボニルオキシ墓。(エチル、メチル、プロピル、イソブ ロビル、ブチル芸等のC。。アルキル芸で置換されてい てもよい) カルバモイル墓。 メチルチオ、エチルチオ、 プロビルチオ、イソプロビルチオ、ブチルチオ基等のC 1-6 アルキルチオ基、又は、メチルスルホニル、エチル 16 基等の直鎖若しくは分岐のC...。アルキル基、メトキ スルホニル、プロピルスルホニル、イソプロピルスルホ ニル。ブチルスルホニル墓等のC、。アルキルスルホニ ル芸を表す。

【0034】ここで、前記置換基を有していてもよいフ ュニル基の置換器としては、フラ素、塩素、臭素等のハ ロゲン原子、メチル、エチル基等のCire アルキル基、 メトキシ、エトキシ、イソプロポキシ基等のC。。。。 アル コキシ基、シアノ基、ニトロ基等を挙げることができ る。また、該フェニル基は、ベンゼン環の任意の位置に 同一又は相異なる複数の置換基を有していてもよい。 【0035】R1 及びR1 は、それぞれ独立して水素原 子。シアノ基。ヒドロキシ基、フッ素、塩素、臭素、ヨ ウ素等のハロゲン原子、メチル、エチル、プロビル、イ ソプロピル、ブチル、Sec-ブチル、t-ブチル、ベ ンチル、ヘキシル基等の直鎖若しくは分岐のC...。アル キル苺、クロロメチル、ジクロロメチル、ジフルオロメ チル、クロロジフルオロメチル、トリクロロメチル、ト リフルオロメチル、トリクロロエチル、トリフルオロエ チル<sub>、</sub>ペンタフルオロエチル基等のC<sub>1-6</sub> ハロアルキル 基、メトキシ、エトキシ、プロポキシ、イソプロポキ シ」プトキシ」も一プトキシ、Sec-ブトキシ基等の C<sub>4-6</sub> アルコキシ基、クロロメトキシ、ジクロロメトキ シ゛ジフルオロメトキシ.トリクロロメトキシ.トリフ ルオロメトキシ、トリクロロエトキシ、トリフルオロエ トキシ、ベンタブルオロエトキシ基等のC...。ハロアル コキシ基、シクロプロピル、シクロペンチル、シクロへ キシル基等のC٫٫。 シクロアルキル基、置換基を有して いてもよいフェニル基、又は、置換基を有していてもよ いフェニルオキシ基を表す。

【0036】ととで、前記置換基を有していてもよいフ 40 ェニル基又は置換基を有していてもよいフェニルオキシ 基の置換基としては、フッ素、塩素、臭素等のハロゲン 原子、メチル、エチル基等のC...。アルキル基、メトキ シ、エトキシ、イソプロポキシ基等のC...。 アルコキシ 基、シアノ基、ニトロ基等を挙げることができる。ま た。該フェニル基又はフェニルオキシ基は、ベンゼン環 の任意の位置に同一又は钼異なる複数の置換基を有して いてもよい。

【① 0 3 7】との場合において、R\*及びR\*のどちら か一方は、C...。ハロアルキル基であるのが好ましく、 50 ちの化合物は除かれている。

より好ましくは、R\*及びR\*のどちらか一方は、C ,\_。ハロアルキル基であり、もう一方は、水素原子、ハ ロゲン原子、Cila アルキル基、Cila ハロアルキル 基。C. .。アルコキシ基。C. .。ハロアルコキシ華、C 2., シクロアルキル基、置換基を有していてもよいフェ エル墓、シアノ墓、エトロ墓又はヒドロキシ基である。 【① ①38】R′は、水素原子、シアノ基、ヒドロキシ 基、メチル、エチル、プロビル、イソプロピル、プチ ル、sec-ブチル、t-ブチル、ペンチル、ヘキシル シ、エトキシ、プロポキシ、イソプロポキシ、プトキ シ、tープトキシ、sec-プトキシ基等のC<sub>1-6</sub> アル コキシ基、クロロメトキシ、ジクロロメトキシ、ジフル オロメトキシ、トリクロロメトキシ、トリフルオロメト キシートリクロロエトキシートリフルオロエトキシ、ペ ンタフルオロエトキシ基等のC, .。 ハロアルコキシ基、 シクロプロピル、シクロペンチル、シクロヘキシル基等 のC<sub>3-8</sub> シクロアルキル墓、又は、置換基を有していて もよいフェニル墓を表す。

【0039】とこで、前記置換基を有していてもよいフ ェニル基の置換基としては、ファ素、塩素、臭素等のハ ロゲン原子、メチル、エチル基等のCire、アルキル基、 メトキシ、エトキシ、イソプロポキシ基等のC<sub>1-</sub>。アル コキシ基、シアノ基、ニトロ基等を挙げることができ る。また、該フェニル基は、ベンゼン頃の任意の位置に 同一又は相異なる複数の置換基を有していてもよい。 [0040] Dは、N又はCHを衰し、Eは、O、CH 、、CH、CH、又はCOを表し、pは、0又は1を表 せ.

【① 0.4.1】前記一般式 (1) で表される化台物のう ち、Aが2,4-ジフルオロフェニル墓(上位概念的に は、2,4位にハロゲン原子を有するフェニル基)であ り、Bが4-t-ブチルフェニル基(上位概念的には、 4位にC、。アルキル基を有するフェニル基)であり、 DがNであり、EがOであり、pが1であり、かつ、R \* 、 R\* の一方が水素原子で、もう一方がメチル基であ る前記一般式(1)で表される化合物.

【① ①42】Aがフェニル基又は4-メチルフェニル基 (上位概念的には、フェニル基又は4位にて、。アルキ ル蟇を有するフェニル基)であり、Bがフェニル蟇であ り、DがCHであり、pがOであり、かつ、R1 が水素 原子であり、Riがメチル墓である化合物、

【0043】Aが2、6-ジエチルフェニル基(上位概 念的には、2、6位にC...。アルキル基を有するフェニ ル墓) であり、Bがフェニル基であり、DがCHであ り、pがOであり、かつ、R<sup>a</sup> がn - プロポキシ墓であ り、R・がメチル基である化合物、及び、

【① ① 4.4】 R\*及びR\*が同時に水素原子である化台 物は公知化台物である。従って、本発明においてはこれ 9

【① ① 4.5】本発明化合物は以下の方法により製造することができる。

(製造法1)前記一般式(1)において、pが()の化合物(1-1)は、以下のようにして製造することができ\*

(2)

【① 0.4.7】 〔式中、A、B、D、p、R<sup>1</sup>、R<sup>1</sup>及びは前記と同じ意味を表し、Lは、塩素、臭素、メシル基、トシル基等の脱離基を表し、Mは、ナトリウム、カリウム、リチウム等のアルカリ全層。マグネシウム、カルシウム等のアルカリ土類金属、Cu、N 1等の遷移金属。Sn Bu、、B(OH)、等の有機金属基、Mg Br、Mg 1等を表す。】

【0048】との方法は、一般式(2)で表される化台 ジウム(0)、ビス(ト 物と一般式(3)で表される化台物とを、不活性溶媒 ウム(II)ジクロリド、中 触媒の存在下、反応温度 - 50℃~200℃、好ま 20 ケート等が挙げられる。 しくは0℃~150℃で、1~96時間反応させること により、一般式(1-1)で表される化台物を製造する ものである。 造することができる。

【① ① 4 9 】との反応に用いることができる溶媒としては、ベンゼン、トルエン等の芳香族炭化水素類、ジエチ※

【① 053】 (式中、A、B、D、R\*, R\*及びR\* は前記と同じ意味を表す。)

【0054】との方法は、一般式(2)で表される化台物と、一般式(9)で表される化台物とを、不活性溶媒中、塩基の存在下、反応温度-50℃~200℃、好ましくは0℃~150℃で、1~96時間反応させることにより、一般式(1-2)で表される化台物を製造するものである。

【0055】との反応に用いることができる溶媒として 40 は、ベンゼン、トルエン等の芳香族炭化水素類、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン(THF)、ジオキザン等のエーテル類、アセトニトリル、N、Nージメチルホルムアミド(DMF)、ジメチルスルホキシド(DMSO)等が挙げられ、好ましくは、DMF、THF、ジ

**\* る。** 

[0046] [化15]

(1-1)

※ルエーテル、テトラヒドロフラン (THF)、ジオキサン等のエーテル類、アセトニトリル、N、Nージメチルホルムアミド (DMF)、ジメチルスルホキシド (DMSO)等が挙げられ、好ましくは、THF、ジオキサン、アセトニトリルを例示することができる。

【0050】また、この反応に用いることができる無媒としては、テトラキス(トリフェニルホスフィン)パラジウム(0)、ビス(トリフェニルホスフィン)パラジウム(II)ジクロリド、ニッケル(II)アセチルアセトナート等が挙げられる。

【0051】(製造法2)前記一般式(1)において、 Eが酸素原子の化合物(1-2)は、次のようにして製造することができる。

[0052]

[fk16]

$$\begin{array}{c} A \\ \\ R \\ \\ R \\ \\ R \end{array} \begin{array}{c} R^* \\ \\ R \\ \\ R \end{array} \begin{array}{c} 0 \\ \\ R \\ \\ R \end{array} \begin{array}{c} R^* \\ \\ R \\ \\ R \end{array}$$

(1-2)

オキサン、アセトニトリルを例示することができる。 【0056】また、反応に用いることのできる塩基としては、水素化ナトリウム、水酸化ナトリウム、炭酸カリウム等の無機塩基や、トリエチルアミン、1、8 - ジアザビシクロ[5.4.0] - 7 - ウンデセン(DBU)等のアミン類、酸化銀(Ag、O)及び炭酸銀等の金属塩等が挙げられる。

[0057] (製造法3) また、前記一般式(1) で表 ) される化合物のうち、Dが窒素原子である化合物(1-3) は、次のような方法によっても製造することができ る

[0058] [(t17]

[0059] (式中、A、B, E, R<sup>1</sup>, R<sup>1</sup>, R<sup>2</sup>及 びpは前記と同じ意味を表しく但し、R\* がハロゲン原 子の場合を除く。)、R\*は、低級アルキル基を表し、 Gは、COR1 又は=C(R1)OR'を表し、R <sup>1</sup> は、C<sub>1-8</sub> アルキル基を表す。】

【0060】との方法は次の工程からなる。先ず、一般 合物とを、不活性溶媒中、塩基の存在下、反応温度-5 ○℃~2○○℃、好ましくは○℃~15○℃で、1~9 6時間反応させることにより、一般式(6)で表される 中間体を得る。

【① 0 6 1】この反応に用いることができる溶媒として は、メタノール、エタノール等のアルコール類、ベンゼ ン、トルエン等の芳香族炭化水素類。ジエチルエーテ ル、テトラヒドロフラン(THF)、ジオキサン等のエ ーテル類、アセトニトリル、N, N – ジメチルホルムア ミド (DMF)、ジメチルスルホキシド (DMSO)等 40 が挙げられ、好ましくは、メタノールやエタノールを例 示することができる。

【① 062】また、反応に用いることのできる塩基とし ては、ナトリウムメトキシド、ナトリウムエトキシド等 の金属アルコラート類、水素化ナトリウム、水酸化ナト リウム、炭酸カリウム等の無機塩基や、トリエチルアミ ン、DBU等のアミン領、酸化銀(Ag、O)、炭酸銀 等の金属類等が挙げられ、好ましくは、ナトリウムメト キシド,ナトリウムエトキシド等が挙げられる。

の加水分解反応により一般式(7)のカルボン酸とし、 更に対応するカルボン酸ハライドとした後、A-NHR ? で表される化合物と反応させることによって。一般式 (1-3)で表される化合物を得ることができる。

[0064] 一般式 (7) のカルボン酸から対応するカ ルボン酸ハライドを台成する反応においては、塩化チオ 式(4)で衰される化合物と一般式(5)で衰される化 30 ニル、塩化スルブリル等のハロゲン化剤を用いることが できる。ハロゲン化剤は、カルボン酸1当置に対し、1 当量から大過剰量を使用することができる。

【0065】更に、前記一般式A-NHR'で表される 化合物との反応においては、所望により炭酸カリウム。 トリエチルアミン等の塩基を存在させてもよい。

【0066】とれらの反応において用いることのできる 溶媒としては、ベンゼン、トルエン等の芳香族炭化水素 類。クロロホルム,塩化メチレン等のハロゲン化炭素類 が挙げられる。

【0067】(製造法4)また、前記一般式(7)のカ ルボン酸と、前記一般式A - NHR<sup>\*</sup> で表される化合物 とを脱水縮合剤の存在下、直接に反応させることによっ て、一般式(1-3)で表される化合物を製造すること

【① ① 6 8 】この反応で用いることのできる脱水磁台剤 としては、ジンクロヘキシルカルボジイミド(DCC) や、ジフェニルジスルフィドとガーブチルホスフィン。 アゾジカルボン酸ジェチルとトリフェニルボスフィン等 が挙げられる。

【0063】次いで、得られた中間体のエステルを通常 55 【0069】また、この脳水縮台反応に用いられる密媒

としては、酢酸メチル、酢酸エチル等のエステル類、ク ロロボルム、塩化メチレン等のハロゲン化炭素類。ベン ゼン、トルエン等の芳香族炭化水素類。ジエチルエーテ ル、テトラヒドロフラン(THF)、ジオキザン等のエ ーテル類、アセトニトリル、N,N-ジメチルホルムア ミド (DMF)、ジメチルスルホキシド (DMSO) 等 が挙げられる。

.13

【①①7①】いずれの反応を行った場合も、反応終了後 は通常の後処理を行うことにより、目的物を得ることが できる。本発明化台物の構造は、 i R、 NMR、 Mas 10 sスペクトルなどから決定することができる。

【① ① 7 1 】 (釈主・殺ダニ剤) このようにして得られ る本発明化合物を実際に脳用する際には、他成分を加え ず純粋な形で使用できるし、また農薬として使用する目 的で一般の農薬のとり得る形態、すなわち、粒剤、粉剤 等の固型製剤、水和剤、乳剤、水溶剤、懸濁剤、プロア ブル等の液体製剤の形態で使用することもできる。

【① ① 72】固型製剤を目的とする場合には、添加剤及 び組体として、大豆粒、小麦粉等の植物性粉末、珪藻 ょうイト、クレイ等の鉱物性微粉末、安息香酸ソーダ, 尿素、芒硝等の有機及び無機化合物を用いることができ

【①①73】また、液体製剤を目的とする場合には、ケ ロシン、キシレン及びソルベントナフサ等の石油留分、 シクロヘキサン、シクロヘキサノン、DMF、DMS O. アルコール、アセトン、トリクロロエチレン、メチ ルイソブチルケトン、鉱物油、植物油、水等を溶剤とし て用いることができる。

[0074] さらに、これらの製剤において均一かつ安 30 定な形態をとるために、必要に応じ界面活性剤を添加す ることもできる。界面活性剤としては、特に限定はない が、例えば、ポリオキシエチレンが付加したアルキルフ ェニルエーテル、ポリオキシエチレンが付加したアルキ ルエーテル、ポリオキシエチレンが付加した高級脂肪酸 エステル、ポリオキシエチレンが付加したソルビタン高 級脂肪酸エステル、ポリオキシエチレンが付加したトリ スチリルフェニルエーテル等の非イオン性界面活性剤、 ポリオキシェチレンが付加したアルキルフェニルエーテ ルの硫酸エステル塩、アルキルベンゼンスルホン酸塩、 高級アルコールの硫酸エステル塩、アルキルナフタレン スルホン酸塩、ポリカルボン酸塩、リグニンスルホン酸 塩、アルキルナフタレンスルホン酸塩のホルムアルデヒ F稿合物、イソプチレン=無水マレイン酸の共重合物等 が挙げられる。

[0075] これらの製剤中の有効成分(化合物 .(1))の含有量は、好まじくは(). 01~90重置 % より好ましくは(). 05~85重量%である。

【0076】とのようにして得られる水和剤、乳剤、懸 獨削、フロアブル剤等の液体製剤は水で所定の濃度に希 50 ノザイセンチュウ等。

駅して懸濁液あるいは乳濁液として 紛削, 粒削等の固 型製剤はそのまま植物に散布する方法で施用することが できる。

【10077】 (製虫・穀ダニ剤) 本発明化合物は、農業 上の有害生物、衛生害虫、貯殻害虫、衣類害虫、家屋害 **空等の防除に使用でき、殺成虫、殺若虫、殺幼虫、殺卵** 作用を有する。その代表例として、下記のものが挙げら ns.

[0078] 鱗翅目害虫。例えば、ハスモンヨトウ。ヨ トウガ、タマナヤガ、アオムシ、タマナギンウワバ、コ ナガ、チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、そモシン クイガ, ナシヒメシンクイ、ミカンハモグリガ、テャノ ホソガ, キンモンホソガ、マイマイガ、チャドクガ, ニ カメイガ、コブノメイガ、ヨーロピアンコーンボーラ ー、アメリカシロヒトリ、スジマダラメイガ、ヘリオテ ィス属,ヘリコベルパ属、アグロティス層,イガ、コド リンガ,ワタアカミムシ等。半翅目客虫、例えば、モモ アカアプラムシ、ワタアプラムシ、ニセダイコンアプラ ムシ、ムギクビレアプラムシ、ホソヘリカメムシ、アオ 主、鱗灰石、石とう、タルク、ベントナイト、パイロフ 20 クサカメムシ、ヤノネカイガラムシ、クワコナカイガラ ムシ、オンシツコナジラミ、タバココナジラミ、ナシキ ジラミ、ナシグンバイムシ、トピイロウンカ、ヒメトビ ウンカ、セジロウンカ、ツマグロヨコバイ等。

> 【0079】鞘翅目害虫、例えば、キスジノミムシ、ウ リハムシ、コロラドハムシ、イネミズゾウムシ、コクゾ ウムシ、アズキゾウムシ、マメコガネ、ヒメコガネ、ジ アプロティカ厩、タバコシバンムシ、ヒラタキクイム シ、マツノマダラカミキリ、ゴマダラカミキリ、アグリ オティス属、エジュウヤホシテントウ、コクヌスト、ワ タミゾウムシ等。

【① ① 8 ① 】双翅目害虫、例えば、イエバエ、オオクロ パエ、センチニクバエ、ウリミバエ、ミカンコミバエ、 タネバエ、イネハモグリバエ、キイロショウジョウバ エ、サシバエ、コガタアカイエカ、ネッタイシマカ、シ ナハマダラカ等。絵翅目害虫、例えば、ミナミキイロア ザミウマ,チャノキイロアザミウマ等。膜翅目客虫、例 えば、イエヒメアリ、キイロスズメバチ、カブラハバチ 等。直翅目害虫、例えば、トノサマバッタ等。劉翅目害 虫、例えば、チャバネゴキブリ、ワモンゴキブリ、クロ ゴキブリ等。等翅目害虫、例えば、イエシロアリ、ヤマ トシロアリ等。隠翅目喜虫、例えば、ヒトノミ等、シラ ミ目害虫、例えば、ヒトジラミ等、ダニ類、例えば、ナ ミハダニ, カンザワハダニ、ミカンハダニ, リンゴハダ ニ、ミカンサビダニ、リンゴサビダニ、チャノホコリダ ニ、ブレビバルバス層、エオテトラニカス層、ロビンネ ダニ、ケナガコナダニ、コナヒョウヒダニ、オウシマダ ニ、フタトゲチマダニ等。植物寄生性線空類、例えば、 サツマイモネコブセンチュウ、ネグサレセンチュウ、ダ イズシストセンチュウ、イネシンガレセンチュウ、マツ

【0081】また、近年、コナガ、ウンカ、ヨコバイ、 アプラムシ等多くの害虫やハダニ類において有機リン 剤。カーバメート剤や殺ダニ剤に対する抵抗性が発達 し、それら薬剤の効力不足問題を生じており、抵抗性系 統の害虫やダニにも有効な薬剤が望まれている。本発明 化合物は感受性系統のみならず、有機リン剤、カーバメ ート剤又はピレスロイド剤抵抗性系統の害虫や概ダニ剤 抵抗性系統のダニにも優れた殺虫殺ダニ効果を有する薬 剤である。また、本発明化合物は薬害が少なく、魚毒、 温血動物への毒性が低く、安全性の高い薬剤である。 【0082】また、本発明化合物は、水楼生物が幅底、 魚綱等の水中接触物に付着するのを防止するための防汚 剤として使用することもできる。さらに、本発明化合物 を詮糾や繊維等に振入させることで、壁や浴槽、あるい は靴や衣服の防菌、防敵剤として使用することもでき

【①①83】本発明化合物を農園芸用殺菌剤、殺虫剤又 は鞭ダニ剤として用いる場合、単独でも十分な効力を発 担するが、各種の殺菌剤、殺虫剤、殺ダニ剤又は共力剤 の1種類以上と混合して使用することもできる。

【① 084】本発明化合物と混合して使用できる、穀菌 剤、殺虫剤、殺ダニ剤、殺線虫剤、植物成長調整剤とし ては、以下のようなものが挙げられる。

【0085】殺菌剤:キャブタン、フォルペット、チウ ラム、ジラム、ジネブ、マンネブ、マンコゼブ、プロピ ネブ、ポリカーバメート、クロロタロニル、キントーゼ ン、キャプタホル、イプロジオン、プロサイミドン、ビ ンクロゾリン、フルオロイミド、サイモキサニル、メブ ロニル、フルトラニル、ペンシクロン、オキシカルボキ シン、ホセチルアルミニウム、プロバモカーブ、トリア 30 ジメホン、トリアジメノール、プロピコナゾール、ジク ロブトラゾール、ビテルタノール、ヘキサコナゾール、 マイクロブタニル、フルシラゾール、エタコナゾール、 フルオトリマゾール, フルトリアフェン, ベンコナゾー ル、ジニコナゾール、サイプロコナゾーズ、フェナリモ ール、トリフルミゾール、プロクロラズ、イマザリル、 ペプラゾエート、トリデモルフ、フェンプロピモルフ、 トリホリン、ブチオペート、ピリフェノックス、アニラ ジン、ポリオキシン、メタラキシル、オキザジキシル、 フララキシル、イソプロチオラン, プロベナゾール, ピー40 ロールニトリン、ブラストサイジンS、カスガマイシ ン、バリダマイシン、硫酸ジヒドロストレプトマイシ ン、ベノミル、カルベンダジム、チオファネートメチ ル、ヒメキサゾール、塩基性塩化銅、塩基性硫酸銅、フ ェンチンアセテート、水酸化トリフェニル銀、ジエトフ ェンカルブ, メタスルホカルブ, キノメチオナート, ビ ナバクリル、レシチン、重管、ジチアノン、ジノカッ **ブ、フェナミノスルフ,ジクロメジン、グアザチン,ド** ジン、「BP、エディフェンホス,メバニピリム、フェ ルムゾン,トリクラミド、メタスルホカルブ,フルアジー50--ジン、シヘキサチン,ピリダベン,フェンピロキシメー

ナム、エトキノラック、ジメトモルフ、ピロキロン、テ クロフタラム、フサライド、フェナジンオキシド、チア ベンダゾール、トリシクラゾール、ピンクロゾリン、シ モキサニル、シクロブタニル、グアザチン、プロバモカ ルブ塩酸塩、オキソリニック酸、フェナモリル、シブロ コナゾール, エポキシコナゾール, メトコナゾール, ヒ ドロキシイソオキサゾール、イミノクタジン酢酸塩等。 【0086】殺虫・殺ダニ剤:

16

有機鱗及びカーバメート系殺虫剤: フェンチオン、フェ 10 ニトロチオン、ダイアジノン、クロルビリホス、ES P. バミドチオン, フェントエート、ジメトエート, ホ ルモチオン、マラソン、トリクロルホン、チオメトン、 ホスメット, ジクロルボス、アセフェート, EPBP, メタルパラチオン, オキシジメトンメチル, エチオン, サリチオン, シアノホス、イソキサチオン, ピリダフェ ンチオン、ホサロン、メチダチオン、スルプロホス、ク ロルフェンピンポス, テトラクロルピンポス, ジメチル ピンホス, プロパホス, イソフェンホス, エチルチオメ トン、プロフェノホス、ビラクロホス、モノクロトホ 20 ス、アジンホスメチル、アルディカルブ、メソミル、チ オジカルブ, カルボフラン、カルボスルファン、ベンフ ラカルブ、フラチオカルブ、プロポキスル、BPMC、 MTMC, MIPC, カルバリル, ピリミカーブ、エチ オフェンカルブ、フェノキシカルブ、EDDP等。 【0087】ビレスロイド系殺虫剤:ベルメトリン、シ ベルメトリン、デルタメスリン、フェンバレレート、フ メンプロバトリン、ピレトリン、アレスリン、テトラス スリン、レスメトリン、ジメスリン、プロパスリン、フ ェフトリン、プロトリン、フルバリネート、シフルトリ ン、シハロトリン、フルシトリネート、エトフェンプロ クス、シクロプロトリン、トロラメトリン、シラフルオ フェン、プロフェンプログス、アクリナトリン等。 【①088】ベンゾイルウレア系その他の殺虫剤:ジフ ルベンズロン、クロルフルアズロン、ヘキザフルムロ ン、トリフルムロン、テトラベンズロン、フルフェノク スロン, フルシクロクスロン, ブブロフェジン、ビリブ ロキシフェン、メトプレン、ベンゾエピン、ジアフェン チウロン、アセタミプリド、イミダクロプリド、ニテン ピラム, フィプロニル, カルタップ、チオシクラム, ベ ンスルタップ、硫酸ニコチン、ロテノン、メタアルデヒ F. 機械油、BTや昆虫病原ウイルス等の微生物農薬 ₩.

【① 089】 鞭錬座剤: フェナミホス、ホスチアゼート

【0090】鞭ダニ剤:クロルベンジレート、フェニソ プロモレート、ジコホル、アミトラズ、BPPS、ベン ゾメート、ヘキシチアゾクス、酸化フェンブタスズ、ボ リナクチン、キノメチオネート、CPCBS、テトラジ ホン、アベルメクチン、ミルベメクチン、クロフェンテ

ト、テブフェンピラド、ビリミジフェン、フェノチオカ ルブ、ジェンクロル、エトキサゾール、ハルフェンプロ ックス等。

17

【① ① 9 1】植物生長調節剤:ジベレリン類(例えばジ ベレリンA』、ジベレリンA。、ジベレリンA。)、 [ AA. NAA等.

[0092]

【実施例】次に実施例を挙げて本発明化合物を更に詳細\*

\*に説明する。

#### 実施例1

6 - (4 - クロロフェニルオキシ) - 4 - トリフルオロ メチルーNー(4ートリフルオロメチルフェニル)-3 -ビリジンカルボキシアミド(化合物番号!-60)の 製造

18

[0093]

[化18]

[0094]4-トリフルオロメチル・3ーピリジンカ ルポン酸2.13gをベンゼン30mlに溶解し、塩化 チオニル3.98gを加えて3時間加熱還流した。反応 液を冷却後、減圧濃縮し、幾留物をジオキサン20m! に溶解し、トリエチルアミン1、4g及び4ートリフル オロメチルアニリン2、25gを加え、室温で4時間緩 控した。反応液を減圧濃縮した後、得られた粗結晶をへ キサンで洗浄し、4ートリフルオロメチルーN-(4-トリフルオロメチルフェニル)-3-ビリジンカルボキ シアミドを3.3g(収率89%)得た。

【0095】次いで、得られた4-トリフルオロメチル -N - (4 -トリフルオロメチルフェニル)-3 - ピリ ジンカルボキシアミド3.3gをクロロホルム50m! に溶解し、m-クロロ過安息香酸3.65gを加えて、 室温で一昼夜攪拌した。反応液を飽和重曹水溶液で洗浄 後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、減圧濃縮して、4 ートリフルオロメチルー3 - 【N - (4 - トリフルオロ メチルフェニル) カルバモイル】- ビリジン- 1 - オキ シドを1.7g(収率50%)得た。

【① ① 9 6 】得られた4 - トリフルオロメチルー3 -

(N - (4 - トリフルオロメチルフェニル) カルバモイ ル) -ピリジン-1-オキシド1.7gをオキシ塩化リ ン20m!中で1時間加熱湿漉した。冷却後、反応液を 減圧濃縮し、酢酸エチルと飽和重曹水溶液を加えて分液 し、有機圏を分取した。有機圏を飽和食塩水で洗浄し、 無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、 減圧濃縮した。得 られた粗生成物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (ヘキサン:酢酸エチル=10:1) で精製し、6-2 ロロー4ートリフルオロメチルーN-(4ートリフルオ 40 ロメチルフェニル)-3-ビリジンカルボキシアミドを 0.55g (収率31%) 得た。

[0097]次に、4-クロロフェノール0.18をD MF3m!に溶解し、水素化ナトリウムをり、り7g加 え、反応系内から気体の発生がなくなるまで室温で鏝掉 した。さらに、6-クロロー4-トリフルオロメチルー N-(4-トリフルオロメチルフェニル)-3-ピリジ ンカルボキシアミドロ、27gをDMF5m!に溶解し た液を加え、90℃で3日間鏝拌した。冷却後、反応混 台物を水の中に加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を 59 無水硫酸マグネシウムで乾燥後、減圧濃縮した。得られ

20

た銀生成物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=10:1)で舗製し、目的物である6-(4-クロロフェニルオキシ)-4-トリフルオロメチル-N-(4-トリフルオロメチルフェニル)-3-ビリジンカルボキシアミドを0.15g(収率4.4%)得た。mp.162-164℃

【()()98】実施例2

$$F_{\bullet C} \longrightarrow F_{\bullet C} \longrightarrow F_{\bullet$$

[0100] 実施例1で得た6-(4-クロロフェニル ※ (4 オキン) - 4-トリフルオロメチル-N-(4-トリフルボール オートリフェニル) - 3-ピリジンカルボキシアミ エア・ド0.1 gをDMF3m1に溶解し、ヨウ化メチル0. [05g及び炭酸カリウム0.05gを加え、室温で一昼 を撹拌した。反応複合物を水の中に加え、酢酸エチルで 出出した。有機層を魚水確散マグネシウムで乾燥した で後、源圧濃縮した。得られた粗生成物をシリカゲルカラ 29 製造ムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=10: [0] で精製し、目的物である6-(4-クロロフェニル オキシ) - 4-トリフルオロメチル-N-メチル-N-※

メチル-N-メチル-N-(4-トリフルオロメチルフ ェニル) - 3 - ビリジンカルボキシアミド(化合物香号 i-62)の製造 【0099】 【化19】

\*6-(4-クロロフェニルオキシ)-4-トリフルオロ

※ (4-トリフルオロメチルフェニル) -3-ピリジンカルボキシアミドを70mg (収率67%) 得た。
 mp. 126-128℃
 [010] 実施例3
 6-(4-クロロフェニル) -4-トリフルオロメチル

- N - メチル - N - (3、4 - ジクロロフェニル) - 3 - ビリジンカルボキシアミド(化台物番号1 - 83)の 製造

[0102] [(£20]

$$F_{*}C$$

【0103】4-トリフルオロメチル-3-ピリジンカ 50 ルボン酸2.0gをベンゼン30m1に溶解し、塩化チ

オニル3. 74g及びピリジン一滴を加えて、1時間加 点還流した。反応液を冷却し、減圧濃縮した後、幾 をジオキサン20m!に溶解し、トリエチルアミン1. 32g及び3、4-ジクロロ-N-メチルアニリン2。 3gを加え、室温で4時間攪拌した。反応混合物を減圧 濃縮した後、得られた粗結晶をヘキサンで洗浄し、4-トリフルオロメチルーN-メチルーN-(3,4-ジク ロロフェニル) -3-ピリジンカルボキシアミドを2. 9g(収率79%) 得た。

チルーN-(3、4-シクロロフェニル)-3-ビリシ ンカルボキシアミド2.9gをクロロボルム50mlに 溶解し、mークロロ過安息香酸6.16gを加えて室温 で一昼夜鏡拌した。反応液を飽和重管水溶液で洗浄し、 魚水蔵酸マグネシウムで乾燥した後、減圧濃縮し、4-トリフルオロメチルー3ー(N-メチル-N-(3, 4 ージクロロフェニル) カルバモイル] ビリジンー1ーオ キシドを3g(収率99%)得た。

【0105】得られた4-トリフルオロメチル-3- 。 バモイル】-ビリジン-1-オキシド3gをオキシ塩化 リン20m!中で1時間加熱湿漉した。冷却後、凝圧濃 縮し、酢酸エチルと飽和重農水溶液を加え、洗浄し、有 機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥後、減圧濃縮し、6 - クロロー4 - トリフルオロメチル-N-メチル-N-

(3、4-ジクロロフェニル) -3-ビリジンカルボキ シアミドを1.36g (収率43%) 得た。

【0106】得られた6-クロロ-4-トリフルオロメ チルーN-メチルーN-(3、4-ジクロロフェニル) -3-ビリジンカルボキシアミドをジオキサン10m! に溶解し、窒素気流中で、トリーカープチルー(4 ーク ロロフェニル) スズ(). 63g、及びテトラキス(トリ フェニルホスフィン》パラジウム(0)0. 17gを加 えて2日間加熱遠流した。反応液を冷却した後、減圧濃 【①104】得られた4-トリフルオロメチル-N-メ 10 縮し、酢酸エチルを加えて、飽和弗化カリウム水溶液で 洗浄した。有機層を無水臟酸マグネシウムで乾燥した 後、凝圧濃縮した。得られた粗生成物をシリカゲルカラ ムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=10: 1) で精製し、目的物である6-(4-クロロフェニ ル) - 4 - トリフルオロメチル・N-メチル・N-(3、4-ジクロロフェニル) -3-ビリジンカルボキ シアミドを()、26g (収率4()%) 得た。このものの <sup>1</sup>H-NMRデータ (NMR-3) を第4 表に示す。 【0107】実施例4

[N-メチル-N-(3、4-ジクロロフェニル) カル 20 2-(4-クロロベンジル) -4-トリフルオロメチル -N-(3-クロロフェニル)-5-ビリミジンカルボ キシアミド (化合物番号 [-56]の製造

[0108]

[(£21]

(13) 特開2000-226372

【0109】4-クロロフェニルアセトアミジン塩酸塩 2.05gをエタノール20mlに溶解し、ナトリウムエトキシド1.36gを加えた後、さらに、エチル 2 30-エトキシメチレン-3-オキソー4.4,4-トリフルオロブチレート2.58gのエタノール5ml溶液をを加え、室温で一昼夜機料した。反応混合物を氷水中に加え、酢酸エチルで抽出し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、減圧濃縮した。得られた租生成物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=10:1)で舗製し、エチル2-(4-クロロベンジル)-4-トリフルオロメチル-5-ビリミジンカルボキシレートを1.2g(収率35%)得た。

【①110】得られたエチル2-(4-クロロベンジル)-4-トリフルオロメチル-5-ビリミジンカルボキシレート1gをメタノール8m!に溶解し、1N-水酸化ナトリウム水溶液を8m!加え、室温で一昼夜緩搾した。反応複合物を氷水中に加え、1N-塩酸8.5m!を加えて酸性とし、析出結晶をろ取することにより、2-(4-クロロベンジル)-4-トリフルオロメチル

-5-ビリミジンカルボン酸を(). 87g (収率?8%) 得た。

36 【0111】得られた2-(4-クロロベンジル)-4-トリフルオロメチル-5-ピリミジンカルボン酸(). 4g及び3-クロロアニリン(). 19gを酢酸エチル5m1に溶解した後、ジシクロヘキシルカルボジイミド(). 26gの酢酸エチル5m1溶液を適下し、室温で4時間攪拌した。反応混合物中から析出物をろ別した後、反応液を1N-塩酸で洗浄し、無水磁酸マグネシウムで乾燥した後、減圧濃縮した。得られた組結晶をジエチルエーテルで洗浄し、目的物である2-(4-クロロベンジル)-4-トリフルオロメチル-N-(3-クロロフジル)-5-ピリミジンカルボキシアミドを(). 2g(収率37%)得た。mp. 151-153℃ [0112]以上の機にして得られる本発明化合物の代表例を第1表~第3表に示す。また、化合物の『H-N

[0113]

【表101】

MRデータを第4表にまとめた。

特関2000-226372 - 26

**25** .

第 1 表

	_				· .			
化合物 番号	R1	R*	Ž s	(B) .	D	X <sub>m</sub>	Yn	物性値 ap. ℃
1-1	CP,	В	Н	0	N	4-C1	2-Br	[194-196]
1-2	CF.	H	н	0	Ŋ	4-CI	H	[188-190]
1-3	CF:	H	Н	0	N	4-C1	2-C1	[191-192]
i - 4	CF:	H	H	0	Ņ	4-CF <sub>3</sub>	2-C1	[181-182]
1~ 5	CF,	I <del>)</del>	Ħ	0	Ņ	4-DCF <sub>3</sub>	2-C1	[186-189]
l - 6	CP3	H	H	9	Ņ	4-01	2-CN	[188-170]
1 - 7	ÇP,	Н	Ħ	0	N	4-C1	2-NO:	[184-186]
1 - 8	CF,	H	H	0	M	4-C!	4-01	[196-198]
I ~ 9	CF,	Ji	H	0	N	4-CP3	2. 6-Cl <sub>a</sub>	[192-194]
1-10	CF,	Ħ	H	0	N	4-C1	4-Br	[213-215]
1-11	CF.	Н	Н	0	N	4-C1	2-Me	[188-191]
1 - 12	CP.	H	H	0	N	4-CF,	2-Br	[185-187]
1 - 13	CF,	H	H	0	N	4-CFs	3-Bt	[102-104]
1-14	CF 3	Н	8	0	N	4-CFs	3-Me	[189-192]
1 - 15	CF o	H	Я	0	N	4-CFs	H	[201-203]
1-16	CF.	Ħ	н	.0	N	4-CF,	2.4-019	[211-212]
1-17	CF <sub>a</sub>	H	Н	U	N	4-CF,	3.4-Cl <sub>2</sub>	[204-207]

[0114]

【表102】

27

## 斯 」 数(続き)

化合物 番号	B'	R*	Б,	(E) ,	B	X	٧.	勿性值 mp. ℃
! - i8	CF.	H	Ħ	0	Ħ	4-CF;	3-0 <b>8</b> 2	[175-178]
l 13	CF,	8	H	0	N	4-CF;	3-C1	[i85-187]
1-20	CP,	Н	н	0	Ħ	3-01	4-61	[161-162]
1-21	CP:	B	8	Ü	R	4-ēJ	2-i	[200-201]
1 - 22	CP:	Ħ	H	0	И	4-Ph	4-Cl	[233-235]
1 - 23	CF <sub>5</sub>	R	B	0	N	4-CF.	4-61	[198-200]
1-24	CP.	9	Ħ	0	N	4-0CP3	. Н	[180-182]
J - 25	CF.	8	H	0	N	4-UCF:	2-CN	[161-163]
1 - 26	CP,	H	£1	a	Ħ	3-CF,	2· C!	[134-137]
1-27	CF,	ŧ	Н	Đ	N	3-CF,	4-C1	[122-125]
1-28	CF:	ij	Н	0	M	3-€1	4-Br	[155-157]
1-29	CP 1	Ħ	Н	O	FA	3-C1	4-P-3-CF,	[185-187]
1 - 30	CF.	H	В	0	N	4-P-3-CF3	4-Br	[163-165]
1-31	CF 3	H	ij	0	H	2.4-P2	4-Br	[165-167]
1 – 32	CF o	Ħ	H	0	N	2,6-01;	4-6r	[234-236]
1 – 33	CF.	H	H	0	Ņ	3-01	Ħ	[143-145]
<u>!</u> – 34	CF.	Н	H	0	N	4-CF.	4-Ph	[213-214]
1 – 35	CF,	H	Ħ	0	И	5-C!-2-0Ms	H	[126-128]
1 - 36	CF.	H	н	0	N	5-01-2-01	H	[201-203]
1 - 37	CF2	H	H	0	14	3. 4-C).	4-C1	[161-163]

<sup>\*</sup> OMs:080,CH;

【表103】

[0115]

**(15)** 

特闘2000-226372

30

焦 [ 表(統善)

化合物 番号	k.	R²	g,	(B) .	D	Ϊ κ …	. · F	. 物性值 np. ℃
! - 38	€F,	8	ca,	0	=	4-61	4-61	[103-1053
1 - 39	CF,	11	cH.	0	N	4-Ci	5-Cl	[112-114]
1~40	CF,	E	CH.	0	п	4-01	4-B1	[137-146]
1-41	CF,	Н	CH.	0	Ņ	4-CF.	4-9r	[142-144]
1-42	CP.	Я	CH 1	0	В	3-01	4-C1	HMR-1
1-43	GP a	H	CH,	Đ	ĸ	3.4-612	4-C)	[ 88-50 ]
1 - 44	Cř.	A	OH	0	И	4-C1	4-C1	[198-200]
1 - 45	CF :	H	011	0	ĸ	4-C)	4-8r	[188-189]
1-46	CH:	H	H	0	R	4-CF:	2-C1	[183-168]
1-47	cu,	H	R	0	N	4-CF.	2-CN	[162-184]
1 ~ 48	CF <sub>2</sub> 1i	Н	11	0	N	3-01	4-Br	[112-114]
1-49	CF2H	H	H	0	λi	3-C1	4-Ci	[149-151]
1-50	CF.C1	H	li.	0	N	4-CF:	4-C!	[168-170]
1-51	CF,C1	li.	Н	0	N	4-CF:	4-Br	[188-190]
1-52	CF2C1	H	Н	0	N	4-C1	4-Br	[188-170]
1-53	CP2C1	В.	н	0	N	3-61	4-C1	[137-139]
1-54	CP <sub>2</sub> C1	Н	ił	0	Ħ	3-01	4-B1	[128-130]
J ~ 55	CF 3	H	H	CH3	N	4-CF:	2.6-01,	[202-203]
1 - 56	CF,	H	H	CH *	N	3-01	4-01	(151-153)
1-57	CP <sub>1</sub>	H	н	C=0	N	3-61	4-C1	[204-205]

[0116]

【表104】

32

第 1 表(続き)

3<u>1</u>

化合物 番号	B <sub>1</sub>	₽2	Ķ s	(B) .	1)	Ι,	۲ <sub>ه</sub> ۰	物性值 mp. ℃
1-58	CF.	Н	f)	0	CH	3-61	Ħ	[157-159]
1-59	CF,	8	H	0	CH	3,4-Cl:	4-01	[153-155]
1-60	CF,	Н	Ð	0	ÇĦ	4-CF,	4-01	[162-164]
1-61	CP.	Ð.	Ħ	8	CH	4-CP <sub>4</sub>	3,4-01:	[162-164]
1 - 62	C7.	H	CH.	0	CĦ	4-CF 2	1-C1	[126-128]
1 - 63	CP,	H	CH,	0	CĦ	4-CF2	3, 4-Cl <sub>2</sub>	[112-114]
1-64	CF,	Ð	CH,	0	K	4-CH1	4-C1	[110-112]
1-65	CP.	11	B	0	ñ	4-011 <sub>0</sub>	4-C1	[200-202]
1-66	CF 2	Ħ	.H30	Q	N	3.4-C12	4-C1	[ 58-80 ]
1-67	CF <sub>2</sub>	Ħ	H	0	Н	2-Ph	4-C1	[173-174]
1 ~ 68	CF:	H	Н	0	N	3-61	4-NO2	
1-69	CP <sub>3</sub>	H	Н	0	\$1	3-cPr	4-C1	
1-70	CF.	Н	Я	O.	К	4-000H2	4-C1	
1-71	CP <sub>3</sub>	н	B	0	N	4-0000Hs	4-Br	
1 - 72	CF.	8	Ħ	. 0	N	4-C1	4-5Bu '	
1-73	CP <sub>0</sub>	B	Н	0	14	3-61	4-0H	
1-74	CF.	Н	li	0	N	3-0!	4-08u '	
1 - 75	CF,	н	H	0	N	4-CP <sub>3</sub>	2.6-01.	
1-76	CF.	11	Н	0	N	2-COMMer	4-Br	
1 - 77	CF.	Н	H	0	lä	3-€1	4-0CF,	<u></u>

【表105】

[0117]

34

, 第 1 妻 《続き

化合物 番号	£°	Ď\$	R³	(B) ,	Ð	. 1	۲.	物性値 np. て
i - 78	CP,	H	6	結合	Š	4-CP,	d-01-Ph	[206-207]
1 - 79	CF.	H	H	結合	ķ	4-01,	2. 6-F,-Ph	[220]
1 ~ 80	CF.CI	ŧi	9	結合	R	4-CP.	4-CI-Ph	[179-181]
1-81	EF:	Ð	FI	特合	R	4-CF3	- (g:0)	
! - 82	CF,	9	CH,	結合	CH	3.4-61:	Ph	NNR-2
! - 83	CF,	EL	CB,	組合	СB	3, 4-01,	4-C1	MMR-3
1-84	CF.	CH:	H.	豁合	CH	4-CP,	-	
1 - 85	CN	H	H	0	Ņ	4-CH,	1-C1	
1 - 86	Br	H	6	0	Ŋ	3,4-01.	4-01	
1 - 87	OCP,	H	Ř	Q	K	2-01	4-C1	
1 -88	GCH 5	9	Ħ	0	Ņ	. 2-01	4-C1	
1-89	HO 2	Н	Ħ	0	N	3-Br	4-61	
1-90	CH <sub>3</sub>	Ħ	Н	0	N	4-CH	4-C1	
1-91	H	Ħ	14	G	N	4-C1	4-B+	
1-92	N3	Н	H	0	CH	4-CH <sub>3</sub>	4-01	
1-73	Br	Н	В	0	СН	3, 4 · Cl 2	4-01	
1 - 94	OGP,	ţį.	8	0	CH	2-01	4-C1	
1-95	OCH,	A	В	0	CH	2-C1	4-C1	
1-96	NO <sub>2</sub>	н	Н	0	CH	3-Br	4-C1	
1-97	OPh	Н	H	0	CH	4-C!	4-01	
1-92	4-01-PI	1 H	R	0	Ņ	4-C1	4-C!	
1-100	4-C1-P1	1 <b>II</b>	Ħ	0	CH	4-61	4-C1	

(注) 耕合とは、p=0を数す(以下の表にて同じ。)

【表106】

[0118]

36

第 ! 表(税を)

化合物 滑号	8,	8.2	Rª	(B),	D	X =	¥ -	物性值 m. ℃
1-101	CF:	H	şt	CH2CIT2	CH	3-C1	H	
1-102	CP.	Ħ	H	CH ; CH ;	H	3, 4-01 <sub>2</sub>	4-C1	
1-103	CF,	н,	H	0	CH	2-0CF.	3-NO <sub>2</sub>	
1-104	CF,	Я	H	0	Ņ	4-CF,	4-NO,	
1-105	CF3	H	CH,	Ð	CD	4-CP,	4-SCH <sub>3</sub>	
1-106	cr,	H	CH,	0	CH	4-CF3	4-50 <sub>2</sub> CH <sub>4</sub>	
1-107	CF,	H	EH.	0	15	4-CF3	4-cPr	
1-108	CF,	H	н	Q	N	4-CH.	4-SC.H.	
i-109	CF s	H	OCH2	0	Ņ	3.4-01,	2-CH <sub>3</sub>	
1-110	CF.	H	H	0	СH	3.4-C1 <sub>2</sub>	2-CH,	
1-111	CP <sub>s</sub>	H	H	D	N	4-80 <sub>2</sub> Bu '	4 - C 1	
1-106	CP,	H	H	۵	CH	4-\$0 <sub>4</sub> Bu '	£-£1	
1-107	CF,	R	В	0	n	4-0CH,	4-C1	
1-108	CP <sub>3</sub>	H	H	-0	CH	4-00li,	4-61	
1-111	CF.	R	H	0	Ņ	4-cffex	4-\$8u t	
1-112	CP.	Ji .	Ħ	0	CH	4-cHex	4-SBu '	
1-113	٤٢,	H	Ħ	Û	N	3-C1	4-0Bu '	
1-114	OH	8	Ħ	Ð	Ŋ	4-CP:	2. B-C1:	
1-115	0!1	H	H	0	CH	4-C1	2-CONMe <sub>2</sub>	
1-116	cPr	fi fi	j)	0	Ħ	3-C1	4-0CF3	
1-117	CF.	H	cPr	0	Ŋ	3-61	4-0CF <sub>9</sub>	

<sup>\*</sup> c P r : シクロプロピル基

【表201】

[0119]

(20)

特闘2000-226372

**38** 2

化合物 番号	R.	Бs.	8.	(E) .	D	Nの 結合	, , ,	7,	物性值 np. ℃
2- 1	CF,	Ħ	9	0	N	1	- (m·0)	4-01	
2- 2	CP.	H	Ħ	0	CE	1	4-C1	2-0!	
2- 3	CP.	ij.	H	0	.79	í	7-C1	2-01	
2- 4	ÇP.	1!	Н	0	СH	1	7-61	2-C1	
2- 5	CP;	Ð	11	0	N	1	2-C1	4-0CF.	
2- 6	CP+.	H	ij	0	CH	1	2-01	4-00P.	
2- 7	CP.	В	н	0	N	1	4·CI	2-NO;	
2- 8	CP s	B	H	0	CH	1	4-61	2-110,	
2- 9	CP:	H	H	0	Ņ	ì	2.6-Cl2	4-CF3	
2-10	CF,	H	H	0	CH	<u>l</u>	2.6-Cl2	4-CP3	
2-11	CF.	H	Н	0	N	1	4-C1	2-Me	
2-12	ce,	Н	H	0	CH	1	4-01	2-Me	
2-13	CF <sub>2</sub>	Ħ	B	0	N	1	4-CF2	3-CN	
2-14	CP <sub>a</sub>	H	Н	0	CH	1	4-CF3	3-CN	
2 15	CF,	Н	Н	0	N.	1	7-CFa	H	
2 - 16	CF,	H	Н	0	CH	1	7-67,	Н	

(注)「Nの結合」とは、N-R<sup>3</sup> 差のナフテル磁に結合する位置を示す。 (以下の表にて同じ。)

[0120]

【表202】

40

39

第 2 表 (続き)

化合物	R'	R*	В.	(E) ,	b	おら	Ι.	۲,	物鉄组 mp. で
2-17	CF.	B	R	0	Ħ	1	4-CF,	3-0H	
2-18	CF,	ű	B	0	CH.	)	4-CP;	3-0H	
2-19	CF,	H	H	0	Ħ	]	3-C1	4-COCH,	
2-20	CP,	H	Н	G.	CH	1	4-C1	4-COCH <sub>3</sub>	
2-21	CP,	Ħ	Н	0	Ŋ	]	2-C1	4-Ph	
2-22	CF.	P	ħ	0	CE	J	2-C1	4-Ph	
2-23	CF,	Ħ	В	0	þ	1	4-CP,	4-0000H;	
2-24	CF,	B	Į!	0	CH	1	4-CF:	4-OCOCH,	
2 - 25	CF3	EE	0	0	И	1	3-C1	4-CONNe:	
2-26	CF,	9	Ħ	0	Cli	1	4-01	4-CONMe2	
2-27	CP.	Ħ	Ħ	0	βį	1	3-C1	4-8:	
2-28	CF:	Ü	H	0	CH	1	3-C1	p-3-cr,	
2-29	CF.	H	Н	0	22	L	P-3-CP1	4-Br	
2-30	CF 3	Ħ	H	0	CH	Ĺ	2. 4. 92	4-Br	
2-31	CF.	Ħ	Ħ	G	N	J	2.6-01:	4-Br	
2 - 32	43	Н	H	0	N	1	3-c1	4-SCH,	
2 – 33	CF;	H	Н	Ū	CH	1	3-C1	4-SCH,	
2 - 34	CP3	ä	Н	0	1%	l '	3-CI	2-OMs	
2 - 35	CF,	Ħ	H	0	CH	j	3-C1	2-0Ms	

<sup>\* 0</sup>M3:0S02CH3

[0121]

36 【表203】

!1

## 第 2 表(続き)

化合物 雷号	g'	R²	ğ,	(8)	D	Nの 結合	X m	٧,	物性値 mp. で
2 - 36	¢P,	Ħ	CR,	0	B)	l	3-C1	4-80,CH,	
2 - 37	CF,	Н	ĊH,	0	CH	1	3-61	4-802CH2	
2-38	CF.	H	co,	0	ij	1	3-01	4-Br-Ph	
2 - 39	CP,	A	CR,	0	CH	1	3-01	4-9r-Ph	
2-40	CF.	B	CH,	G	N	í	2-C#	4-C1	
2-41	CF,	3)	CH:	0	CH	1	2 · CN	4-C1	
2-42	CF3	Н	OR	0	A	1	2-0H	4-Ct	
2-43	CF <sub>1</sub>	H	OF :	0	CH	1	2-DH	4-F	
2 - 44	CE:	H	H	O	K	1	3-C2Hs	2-C1	
2-45	€B.	H	H	9	CR	1	3-C284	2-CI	
2-46	CFzH	Ħ	Ħ	0	R		2-0CH <sub>7</sub>	4-Br	
2-47	CF.H	ŧI	Н	0	CH	1	2-0CH <sub>2</sub>	4-8r	
2-48	CF2C1	Н	Ř	0	N	1	7-CF,	4-61	
2-19	CP . Cl	Н	H	0	СН	i	7-CP3	4-C1	
2-50	CP.CI	Н	H	Ð	N	1	2-SCH,	4-Br	
2-51	CPaC1	H	Н	0	CH	ı	2-SCH,	4-C1	
2-52	CF2C1	В	Н	0	u	1	2-S02CH9	4-Br	
2-53	CF,	Н	H	0	CH	]	2-SO2CH3	4-8r	
2 - 54	CF3	Ħ	H	0	Ŋ	1	2-000H3	4-61	
2 - 55	CF <sub>2</sub>	Ħ	Н	0	СН	ı	2-cocii,	4-Ci	

[0122]

【表204】

2 表(税き)

特開2000-226372

44

化合物 番号	R'	Б.,	R*	(B) .	D	おの	X	۲.	<b>物性值</b> mp. ℃
2 - 56	CF3	H	H	0	Ŋ	1	3-cPr	H	
2-57	CF,	H	H	Đ	CH	1	3-cPr	4-C1	
2 - 58	CF;	ŀi	H	0	N	1	5-000CH#	4-C1	
2-59	CF:	H	H	Q	CH	1	5-OCOCH,	4-C1	
2-60	CF,	H	CH2	0	Ŗ	i	4-0Ms	4-C1	
2-81	CF.	Ŋ	Clla	0	CH	į	4-0Ms	3.4-612	
2-62	Cf,	H	CH3	0	ħ	i	2-Ph	4-C1	
2 - 63	CF,	Н	H	0	CH	I	2-Ph	4-C1	
2 - 64	CF <sub>3</sub>	Н	OCH;	0	Ņ	1	5-NO <sub>2</sub>	4-C1	
2 - 65	CF.	¥	H	a	CH	1	5-1102	4-C1	
2 - 66	CP <sub>2</sub>	n	В	0	א	1	3-CN	4-80;	
2-67	CF 2	H	A	0	CH	1	3-cHex	4-C1	
2-68	CF.	H	H	0	N	1	4~COCH3	4-C1	
2-69	CP,	B	Н	0	CH	l	4-000CH1	4-Br	
2-70	CF.	Н	н	0	N	1	2-COMMe.	4-SBu '	
2-71	CF s	Н	Н	0	CH	1	2-CONMer	4-011	
2-72	CF3	Н	a	0	N	1	3-C1	4-0Bu *	
2-73	CF:	8	cPr	0	ĉн	1	4-CP.,	2, B-Cl <sub>2</sub>	
2 - 74	ĉP,	Į)	ŀį ·	0	N	t	2-CONNez	4-Br	
2-75	CF.	H	H	0	CH	l	3-C1	4-0CF a	

[0123]

【表205】

(24)

特闘2000-226372

4

第 2 表(終き)

化合物 番号	8,	R*	R3	(8)	Ü	Nの 結合	X -	Y n	物性包 mo. ℃
2-76	CP <sub>2</sub>	H	В	0	Ŋ	2	4-C1	2-C1	
2-77	CF,	H	Н	0	СН	2	4-Ct	2-C1	
2-78	ÇF,	Н	н	0	ķ	2	7-C1	3-C1	·
2-79	C.F.	н	Ħ	0	CH	2	7-C1	2-C1	
2-80	CF.	Н	н	0	N	2	2-C1	4-0CF <sub>3</sub>	
2-81	CF:	H	н	0	СЯ	2	1-Cl	4-0CF <sub>3</sub>	
2-81	CF,	11	. н	0	N	2	4-C1	2-NO <sub>2</sub>	
2-83	CF <sub>3</sub>	ij	н	D.	CH	2	4-C1	2-NO <sub>2</sub>	
2 - 84	CF <sub>3</sub>	H	Н	0	N	2	1.6-Cl.	4-CPa	
2 85	CP s	Ħ	Ħ	0	CH	2	!, 6-Cla	4-CF 2	
2 - 86	CP,	H	H	0	₩	2	e-CI	2-Me	
2-87	CF <sub>2</sub>	Н	H	0	CH	2	4-61	2-Me	
2-88	CF.	H	H	Ò	Ņ	2	4-CF2	3-CN	
2 - 89	CF.	H	Н	0	ÇH	2	4-CP:	3-CN	
2-90	CF <sub>3</sub>	H	H	0	ĸ	2	7-CFs	11	
2-91	CF.	H	H	0	CH	5	7-CF:	Н	<u> </u>

[0124]

【表206】

48

第 2 表(続き)

化合物 番号	R²	R*	Б.,	(E) .	D	Nの 総合	χ	γ.	物性値 mp. ℃
2-92	CF.	i.	H	0	N	2	4-CF <sub>4</sub>	3-0H	
2-93	CF.	Ì	Ħ	0	CII	2	4-CP,	3-0H	
2-94	CF.	H	H	0	N	2	3-C1	4-COCH₃	
2 95	CF <sub>3</sub>	Ħ	ii	0	CII	2	4-C1	4-COCH <sub>2</sub>	
2 - 96	CF3	R	В	0	N	2	1-C1	4-Ph	·
2-97	CP.	H	B	G	CH	2	1-01	4-Ph	
2-98	CF.	H	ii	0	II	2	4-CP4	1-0C0CH2	
2-89	CF:	H	4	0	CĦ	2	4-6Fa	4-000CH <sub>a</sub>	
2-100	CF,	Н	H	0	Ņ	2	3-61	4-CONMe2	
2-101	CF <sub>3</sub>	H	13	0	СН	2	4-C1	4-CONMe:	
2-102	CP.	H	н	0	N	2	3-C1	4-Br	
2-103	CF:	В	R	0	СН	2	3-C1	F-3-CF,	
2-104	CF;	H	Н	0	N	2	P-3-CP,	4-Br	
2-105	CF,	H	Н	0	CH	2	1.4-F <sub>2</sub>	4-Br	
2-106	CF s	11	Н	0	19	2	1.6-012	4-Br	
2-107	CF,	ji	Н	0	]ē	2	3-C1	SCH.	
2-108	CF.	H.	В	0	CH	2	3-C1	SCH <sub>3</sub>	
2-109	Ch.	H	i	0	H	2	3-Ct	2-0Hs	
2-110	CP.	Н	H	0	CH	2	3-C1	2-0Ms	

<sup>\*</sup> OMs:OSO,CH.

39 【表207】

[0125]

(25)

特闘2000-226372

50

## 第 2 表(続き)

化合物	R'	B.	Бэ	(B) ,	D	Nの 協合	Х m	ïa	物性组 mp. °C
2-111	CF,	H	CH <sub>2</sub>	0	N	2	3-61	4-30:CH:	
2-112	CP,	H	CH,	0	CH	2	3-¢1	4-\$0,CH,	
2-113	CF,	H	Ella.	0	N	2	3-C1	4-Br-Ph	
2-114	CFu	H	CH,	0	CH	z	3-C1	4-Br-Ph	
2-115	CF,	H	€H.	0	н	2	1-CN	4-Cl	
2-116	CF,	H	СНа	0	ÇİI	2	1-CN	4-CI	
2-117	CF.	H	OH	0	N	2	7-0H	4-C1	
2-118	CF:	B	Oil	0	Cil	2	7-0H	4-P	
2-119	CH 3	Н	н	0	ŧĭ	2	3-C2H5	2-01	
2-120	Clls	Н	li.	0	Cli	2	3-C2 [14	2-01	
2-121	CFzH	13	11	0	Ņ	2	7-0CH.	4-0r	
2-122	CF <sub>2</sub> H	Н	H	0	CH	2	7-0CHa	4-8r	
2-123	CP.CI	Н	H	0	Ņ	2	7-CP,	4-C1	
2-124	CP,C1	II	Н	0	CH	2	7-CP3	4-C1	
2-125	CF.CI	Н.	H	0	N	2	6-SUHa	4-Br	
2-126	CP.C!	н	H	0	СH	2	G-SCH,	4-01	
2-127	CP+C1	Н	H	0	N	2	7-80, CH.	4-Br	
2-128	CF.	B	H	O	ÇH	2	7-302CH.	4-Br	
2-129	CP.	H	H	0	N	2	7-000Ha	4-01	
2-130	CF2	K	H	0	CH	2	7-COCH.	4-C!	

[0126]

【表208】

52

第 2 表(続き)

化合物	٤,	Ľ.	R"	(8)	D	Nの 結合	I m	ÿ,	物性细 np. ℃
2-131	CF,	A	CH.	植合	N	1	3-61	4-80,CH,	
2-132	er,	Ħ	CB.	結合	Cii	1	3-C1	4-80:CH:	
2-133	CF.	Ħ	CH.	若合	N	1	3-€1	4-Br-Ph	
2-134	CF3	H	CH,	総合	CĦ	1	3-C1	4-Br-Ph	
2-135	CP,	H	ÇH a	結合	18	1	5-C#	4-61	
2-136	CF:	9	CH,	符合	CE	1	2-CN	4-61	
2-137	CF.	Ħ	Ofi	粘合	11	i	7-0H	4-01	
2-138	CP,	E	OH	粘合	CH	J	7-0H	4-F	
2-139	CB3	9	H	结合	19	1	3-C.Hs	2-61	-
2-140	CH:	ŧ!	흵	結合	СН	1	3-C2Ha	2-€1	
2-141	CF #A	A	Ħ	指令	22	1	7-0CH.	4-Br	
2-142	CP.H	H	Ħ	総合	CH	)	7-00H <sub>3</sub>	4-Br	
2-143	CF,CI	Ħ	Н	核合	ŧŧ	J	7 - CF .	4-C1	
2-144	CP.CI	Ħ	H	結合	CH	2	7-CPs	4-C1	
2-145	CF <sub>2</sub> C1	R	Н	結合	N	2	6-SCH2	4-Br	
2-146	CF2C1	H	H	総合	CH	2	6-SCH.	4-C1	
2-147	CP2C1	H	H	岩仓	Ħ	2	7-S02CH,	4-Br	
2-148	CF3	н	H	結合	CH	2	7-80,CH;	4-Br	
2-149	CP.	Ħ	R	総合	Ñ	2	7-00CHa	4-C1	
2-150	CF <sub>3</sub>	ŀi	H	符合	CH	2	7-COCH.	4-C1	

[0127]

【表209】

•

53

第 2 表 (続き)

化合物 番号	ğ1	R*	g"	(B),	D	Nの 統合	Ι	7,	物性個 np. で
2-151	CF;	H	CH,	精合	R	1	3-C1	4-80, cli;	
2-152	CF.	Я	cu,	総台	CH	1	3-C1	4-90:CH:	
2-153	CF.	Я	CH.	総合	Ø	2	3-01	4-Br-Ph	
2-154	CF,	Ð	CB,	総合	C#	2	3-C1	4-81-Ph	
2-155	CF.	В	CE,	結合	И	2	1 - CN	4-C1	
2-156	CF,	Ħ	en,	枯合	CH	2	1-CN	4-C1	
2-157	CF,	H	OH	結合	Ņ	2	7-OH	4-C1	
2-158	CP,	H	ŰН	粘合	ÇĦ	2	7-0H	4-11	
2-159	CH:	H	A	精合	N	1	3-C+H:	2-01	
2-160	CH 2	H	Ð	倍台	CH	1	3-C2H2	2-61	
2-161	C₽≥H	Ħ	Н	特合	#	2	7-0CH <sub>3</sub>	1-Br	
2-162	CF.H	Н	H	特合	СН	2	7-0CH <sub>4</sub>	4-Br	
2-163	CF . C!	H	Ħ	結合	N	2	7-CF:	4-C1	
2-164	CF#C1	B	H	結合	CR	2	7-CFa	4-C1	
2-165	10440	0	H	粘合	14	2	6-SCH2	4-Br	
2-166	CF <sub>2</sub> Cl	Ħ	Н	結合	CH	2	6-SCH,	4-C1	
2-167	CF2C1	H	Н	結合	N	2	7-S02CII,	4-8r	
2-168	CF3	H	Ħ	結合	CH	2	7-SD2CH2	4-Br	
2:169	CF,	Н	H .	統合	Ñ	Ĺ	7-COCH <sub>2</sub>	4-01 .	
2-170	CF <sub>a</sub>	B	H	符合	CH	l	7-COCH,	4-C1	

【表210】

[0128]

55

第 2 表(終き)

化合物	B,	Rª	R,	(B) •	D	Nの 結合	ĭ	ĭ,	物性的 np. ℃
2-171	CP,	et	CB,	CH.	Ŕ	l	3-C1	4-80:CA:	
2-172	CF,	н	CH.	CB:	Cit	1	3-C)	4-80,CH;	
2-173	CF,	H	CB,	CH,	ŭ	l	3-01	4-8:-Ph	
2-174	CP.	Ą	CH,	Cli.	CH	1	3-C1	J-Br-Ph	
2-175	CF:	A	CH <sub>3</sub>	CH2	H	1	2 - CM	4-C1 -	
2-176	CF,	Ħ	€B,	CB2	СĦ	ì	2-CN	4-C1	
2-177	CP,	Ħ	OH	cu.	ži.	1	7-0H	4-C1	
2-178	CP3	В	OH	CH:	EH	1	7-OH	4-17	
2-179	CH s	H	Ħ	CH,	14	2	3-C2H6	2-C1	
2-180	ER.	H	B	CH,	сн	2	3-C2H5	2-C1	
2-181	CFgH	計	Ħ	CH*	ķi	2	7-00Hs	4-Br	
2-182	CF 2II	H	K	CH :	CH	2	7-OCH,	4-Br	
2-183	CF a C I	Н	H	CH,	N	2	7-CF.2	4-C1	
2-184	CF,C!	Н	ķ	CH2	СВ	2	7-CF s	4-61	
2-185	CF,C1	H	H	CH <sub>2</sub>	N	2	6-SCH <sub>2</sub>	4-Br	<u> </u>
2-186	Ci.*C1	B	H	CH+	СН	2	6-SCH.	4-C1	
2-187	CF2C1	Ħ	н	CH <sub>2</sub>	ĸ	2	7-SO2CH,	4-Br	
2-188	CF.3	Н	Ħ	CH2	СН	2	7.802CH2	4-8r	
2- <u>i8</u> 9	CP.	H	H	CH 2	M	2	7-cocii,	4-C1	
2-190	CP,	ij.	fi	CH.	CH	2	7-00CH*	4-C1	<u> </u>

[0129]

【表211】

28

## 第 2 喪(続き)

57

化合物	2.	Б.	R*	(B) •	D	Nの 総合	χ ,,	٧.	助性植 mp. T
2-19]	CF.	H	CH,	CH <sub>2</sub>	N	1	3-C1	4-30, CH.	
2-192	CF3	H	CH,	CII;	CB	1	3-C1	4-80,CH,	
2-193	CF,	H	CHe	CHS	Ŋ	l	3-01	4-8;-Ph	·
2-194	CF.	H	CH <sub>3</sub>	CH,	CH	ı	3-¢1	4-81-Fh	
2-195	CF,	H	CH.	€H2	Ŋ	2	1-CB	4-C1	
2-186	CF,	H	en.	CH2	CH	2	1-CN	4-CI	
2-197	CP,	H	OH	CH:	ù	1	7-0H	4-01	
2-198	CF,	(į	ΩH	CH,	CR	1	7-0H	4-k	
2-199	CB.	B	8	CH <sub>2</sub>	H	1	3-0205	2-C!	
2-206	CH,	Ħ	Ħ	CH 2	CH		3-C2H5	2-01	
2-201	CF2H	łi	B	CH.	Ŋ	2	7-06H3	4-Br	
2-202	CF , H	A	R	CH2	¢II	2	7-0CH,	4-Br	
2-203	CP,Cl	9	El	CH2	×	ľ	7-CF.	4-Ci	
2-204	CP.CI	H	H	CH,	CB	J	7-CF,	4-CI	
2-205	CF . CI	H	#	CH:	Ņ	1	6-SCH,	4~Br	
2-206	CF2C1	В	Ħ	CH <sub>2</sub>	СН	1	6-SCHs	₫-Ci	
2-207	GF∗C1	B	H	CII2	N	2	7-SO,CH,	4-Br	***
2~208	CF,	Н	H	CH2	CH	2	7-802CHs	4-Br	
2-209	CF.	Н	H	CH3	N	l	7-cocus	4-C1	
2-210	CF <sub>2</sub>	ij	H	CH.	CH	l	7-000Hs	4-Ci	

[0130]

[表212]

化合物番号	R1	R*	R*	(g) .	D	おら	1	γ.	物佐蔵 叩・て
2-21!	CF s	11	CH.	co	×	2	3-C1	4-90,CH,	***
2-212	CF.	н	CH,	CG	CH	2	3-C1	4-802CH9	
2-213	CF:	H	CH.	CO	Ŋ	1	3-C1	4-8r-Ph	
2-214	CF,	8	CH,	co	CH	1	3-C1	4-Br-Ph	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
2-215	CF <sub>s</sub>	H	CH3	co	N	2	1 - CN	4-C1	
2-216	CF,	н	CH,	CO	CH	2	1-CF	4-C1	
2-217	CF,	n	88	co	Ņi	Ĺ	7 - GH	4-C1	
2-218	CF:	11	Oll	co	ca	1	7 - OH	4-P	
2-219	CH,	Ħ	Н	CO	R	2	3-6205	2-C1	<u> </u>
2-220	CH,	Ħ	H	Ç0	CH	2	3-C,8s	2-C1	
2-221	CF.H	H	Ħ	CO	ěl .	2	7-0cH:	4-8r	
2-222	CF.E	Ħ	Я	co	Ci	2	7-00H <sub>3</sub>	4-Br	
2-223	CP:C!	B	l!	ÇO	Б	2	7-CP,	4-C1	
2-224	CP . CI	ij	B	co	¢11	2	7-CF,	4-C1	
2-225	CF1C1	A	37	co	ří	2	6-SCH;	4-0r	
2-226	CP2C1	H	Н	CO	CH	2	G-SCH <sub>3</sub>	4-C1	
2-227	CP <sub>z</sub> C!	Н	B	ço	Ŋ	2	7-80 <sub>2</sub> CH <sub>2</sub>	4-8r	
2-228	CF.	H	II I	ÇO	CH	2	7-80, CH,	4∙Br	
2-229	CP ±	H	H	CO	Ħ	i	7-COCH,	4-C1	
2-230	CP.	H	Ħ	CO	СН	1	7-COCH,	4-C1	

[0131]

【表213】

62

•••

6<u>1</u>

化含物 番号	R!	R²	R'	(B) ,	B	Nの 結合	χ.,	Ÿ.	物性値の、で
2-231	CF <sub>3</sub>	H	CH,	co	H	1	3-01	4-SO.CV.	
2-232	CF.	Н	CH,	CO	CH	1	3-C1	1-50.CH.	
2-233	CF,	Н	CH.	¢0	ěį	2	3-61	4-Br-Ph	
2-234	CF.	1	CHs	CO	CB	2	3-€1	4-81-Ph	
2-235	CP,	H	CH <sub>2</sub>	CO	15	2	f - CN	4-51	
2-235	CF;	H	CH.	ço .	CH	2	1-6%	4-C1	
2-237	CF.	E	Oli	co	N	l	7-01	4-C1	
2-238	CF,	H	0A	CO	CB	1	7-0B	j - lı	
2-239	CH:	Н	H	CØ	N	2	3-C1H3	2-01	
2-240	CH,	H	H	CO	CH	2	3-C2H5	2-61	
2-241	CF ₂H	Ħ	Ħ	CO	Ņ	ı	7-00II.	4-8r	
2-242	CF 2 H	ea	K	CO	CTI	1	+H30-F	4-Br	
2-243	CF2C1	B	11	¢0	N	2	7-CP *	4-C!	
2-244	CP . C)	ji l	R	co	CH	2	7-CF x	4-C1	
2-245	CF_CI	Н	В	ĉ0	Ņ	2	6-SCH2	4-Br	
2-246	CP2C1	B.	8	¢0	CH	2	6-SCH.	4-¢1	
2-247	CF2C1	В	H	CO	H	1	7-S0,CH.	4-Br	-
2-248	CF <sub>3</sub>	ĸ	R	00	CH	1	7-802CH2	4Br	
2-249	CF.	H	Ħ	CO	N	1	7-000H <sub>2</sub>	4-C1	
2-250	CP,	H	H	CO	CH	ŧ.	7-COCH <sub>a</sub>	4-C1	

[0132]

【表301】

63

雅 3 祭

化合物 番号	E,	Pª	g *	(B) .	D	結合 位置	χ.,	ï.	物性值 30. ℃
3- I	CF,	H	H	0	Ħ	I	2-01	4-61	
3- 2	CF,	R	ş	0	CH	1	2-01	4-01	
3 - 3	CF.	Ħ	51	0	Ņ	1	2-01	7-CI	
3 - 4	CF,	H	H	0	Cfl	1	2-C!	7-C!	
3 - 5	CP3	H	Н	0	N	1	4-0CF.	2-C1	
3- 6	CF;	H	Ħ	0	CH	ı	4-0CF.	2-C1	
3-7	CI:	В	Н	0	N	1	2-NG.	4-C1	
3 - 8	CF,	H	К	0	СН	ī	2-NO <sub>2</sub>	4-C1	
3- 9	CP3	H.	В	0	H	I	4-CF <sub>2</sub>	2.6-Cl2	
3-10	CF,	H	8	G	CH	1	4-CF:	2.6-Cla	
3 - 11	CF.	Н	Н	0	N	1	2-Me	4-01	
3 - 12	CP.	Н	В	0	CH	t	2 - Me	4-C1	
3 – 13	CF,	H	Н	0	N	<u>į</u>	3-CN	4-СГа	
3-14	CF,	H	Н	0	CH	1	3-CM	4-CF:	
3-15	CF 5	H	Ħ	ŋ	K	1	H	7-CF.	
3 – 16	CF.	H	Ħ	0	CH	1	Н	7-CFs	

[0133]

【表302】

第 3 表(続き)

化合物 番号	R'	R 2	R*	(8) .	D	Nの 特合	1 .	٧ ,	物性値 np. で
3-17	CF,	A	H	0	R	1	3-011	4-¢F.	
3-18	cr,	H	ÌŁ	0	CH	1	3-0H	4-CP,	
3-19	CF.	H	B	0	[F	1	4-COCR:	3-01	
3 - 20	CF2	H	H	0	CE	i	4-COCH,	4-61	
3-21	er,	H	H	D	N	ı	4-Ph	2.01	
3-22	CF.	Ħ	B	0	CH	I	4-Ph	2-C1	
3-23	CF,	П	Ħ	D	N	1	4-OCOCHs	4-CP s	
3-24	CF,	Ħ	B	0	CH	1	4-0COCH.	4-CF3	
3-25	CF,	H	Ę	0	N	1	4-COMMez	3-01	
3-26	CP;	li .	ij	0	CH	1	4-CONNez	4-01	
3-27	CF.	Ħ	H	0	N	1	4-8r	9-C!	
3-28	CP:	П	Ħ	U	CH	1	F-3-CF:	3-C1	
3 - 29	CF,	H	Н	Đ	N	1	4-B1	2-F-3-CF:	
3 - 30	CF,	ij	н	0	CH	1	4-Br	2,4-F:	
3-31	CF.	Ħ	H	0	N	ı	4-Br	2,6-01;	
3-32	CP,	H	H	0	N	ı	SCH.	3-C1	
3 - 33	CPs	H	H	0	CH	1	SCH.	3-01	
3-34	CF,	H	н	0	N	1	2-OMs	3-C1	
3 – 35	CF.	E	Ħ	0	CH	ı	2-0Ms	3-01	1

(注) OMs: OSO<sub>2</sub>CH, を設す。

65

[0134]

30 【表303】

(35)

特關2000-226372

67

## 第 3 表(統合)

化合物 番号	В,	R*	8,0	(B) ,	ij	の名物物	Σ -	7,	物性值 50. ℃
3 – 36	CF:	8	CH,	0	ħ	1	4-50;CH3	3-¢1	
3~37	ÇP,	H	CH:	Û	CH	1	4-S02CE:	3-C1	
3 – 38	CP.	U	CH.	0	P	1	4-9:-Ph	3-C1	
3 - 39	CP.	ti	CH.	Û	cn	1	4-Br-Ph	3-01	
3-40	cr,	ij	CA 3	0	N	1	4-01	2-CN	
3-4!	CF,	B	CH:	0	CH	1	4-61	2-CN	
3 - 42	tr,	8	OH	0	ù	J	4-C1	2-0H	
3 - 43	CY s	H	08	0	CH	1	4-F	2-0H	
3-44	CB,	li	H	0	ĸ	1	2-C1	3-C2H6	
3 - 45	CH.	ij	Ħ	0	CH	1	2-61	3-C2H5	
3-46	CF.R	Ħ	Ħ	0	şį	1	4-Br	2-OCH.	
3-47	CF+H	Ħ	H	0	CĦ	ì	4-8r	2-0CH,	
3 - 48	CF.C!	Н	H	0	N	ı	4-61	7-CF.	
3 ~ 19	CF2C1	В	Fi	0	CH	1	4-01	7-CPa	
3 – 50	CF2C1	K	Н	0	N	ı	4-Br	2-SCH <sub>3</sub>	
3 - 51	CF2C1	a	6	0	CH	ŧ	4-61	2-scn,	
3 - 52	CF <sub>2</sub> Cl	H	Н	0	ñi	1	4-Br	2-SO <sub>4</sub> CH.	
3 - 53	cr,	Н	Н	0	CH	1	4-Br	2-80,CH3	
3 – 54	CF*	H	H	0	N	1	4-C1	S-COCH?	
3 - 55	CF,	H	H	0	CH	t	4-C1	2-cocii,	

[0135]

【表304】

特開2000-226372

9

第 3 表(秩き)

(35)

化合物 番号	R*	E.º	R*	(E) ,	B	Nの 結合	t -	۲.	物性植 np. ℃
3-56	CF.	H	Ð	0	ij	ı	II.	3-cPr	
3 - 57	CP,	- fi	В	0	CH	1	4-01	3-cPr	
3 ~ 58	CF,	U	Ķ	0	Ħ	1	4-C1	5-0COCR,	
3 - 59	EP.	Ħ	iľ	0	CR	1	4-01	5-000CB-	
3 ~ 60	CF.	Н	CH:	0	11	1	4-C1	4-0Ms	
3 - 61	CV.	8	CH.	0	CH	ı	3.4-012	4-0Ns	
3 ~ 62	CF,	E	CH,	0	8	ļ.	4-C!	2-Ph	<u> </u>
3 - 63	CF,	Н	ä	0	CII	1	4-Ct	2-Fh	
3 - 64	CF:	R	OCH3	0	9	1	4-C1	5-NO <sub>2</sub>	
3 – 65	CF.	li	B	0.	СН	1	4-C1	S-NO.	
3 - 66	CF.	H	H	0	N	1	4-NO:	3-CN	
3 - 67	CF.	H	H	0	CII	í	4-C1	3-cHex	<u> </u>
3 68	CP3	H	Н	Q	Ж	1	4-¢!	4-COCH,	
3-69	CF.	Н	II.	G	CH	1	4-Br	4-0COCH <sub>3</sub>	
3 - 70	CF,	Н	Ħ	0	Ņ	J	4-SB0 '	2-CONNe2	<u> </u>
3-71	Cū.	R	H	0	cn	1	4-0H	2-CONMe2	
3-72	CF,	Ħ	H	0	N	1	4-0Bu '	3-C1	
3 - 73	CF,	H	cPr	0	CH	ı	2.6-012	4-CF3	<u> </u>
3 - 74	CF.	Я	н	0	Ņ	1	4-Br	2-CONMe:	
3-75	CF,	H	B	Q	СН	J	4-00F.	3-C1	<u></u>

【表305】

[0136]

72

疳 3 表(続き)

化合物 番号	g,	£,	R*	(a)	B	Nの 結合	Y.	٧.	物鉄値 mp. で
3-76	CF,	ß	R	0	19	2	2-01	4-C1	
3-77	CF,	iì	H	0	CH	2	2-61	4-01	
3-78	CF,	H	ä	υ	Ħ	2	2-01	7-C1	
3 - 79	CF,	H	9	0	CH	2	2-Ĉ1	7-C1	
3 - 76	CP.	Ħ	Ħ	0	RI	· 2	4-0CF;	2-61	
3 - 77	CF,	n	H	0	CH	2	4-0CF a	1-01	
3 - 78	cr,	H	н	0	N	2	2-NO2	4-C1	
3-79.	CF.	Ħ	H	O	CH	2	2-NO.	4-C1	
3-76	GP3	Ħ	li li	0	Ж	2_	4-CPs	1.6-01:	
3-77	CF,	Ħ	H	0	CH	2	4 CFs	1.6-012	<u> </u>
3 - 78	CP.	R	В	0	N	2	2-Me	4-01	
3 - 79	CF.	13	Н	0	CH	2	2-Me	4-C1	
3 - 76	CF s	if	н	0	ħ	2	3-CN	4-CF.	
3-77	cr,	H	H	0	CH	2	3-CM	4-CFa	
3-78	CP3	II	()	0	ğı	2	H	7-CP:	
3 - 79	CP.	н	ij	0	CH	2	H	7-CF:	

[0137]

【表306】

73

#### 斑 3 茲(続き)

化合物	R¹	R²	R3	(B) .	Ð	Nの 袖合	ž p	У.,	物性値 np. で
3-92	CF.	Н	Н	0	N	2	3-0H	4-CF,	
3-93	CF2	H	H	0	СН	2	3-0H	4-CF:	
3 - 94	CF.	H	स	0	R	2	4-cocu,	3-C1	
3 - 95	CF <sub>2</sub>	H	H	0	CH	2	4-COCH,	4-C1	
3 - 96	ČF,	В	B	0	N	2	4-Ph	1- <b>C</b> I	··
3 - 97	CF.	li	Ħ	0	·CH	2	4-Ph	]-C	
3-98	CF,	H	H.	0	Į1	2	4-0686H.	4-CP3	
3-99	CP,	U	fi	0	Cil	2	4-OCOCH.	4-CF3	
3-100	CP:	11	ķ	0	N	2	4-CONMe₂	3-¢t	
3-101	ÇF.	11	Ħ	0	CA	2	4-CORMez	4-C1	
3-102	CF,	ij	Н	0	N	2	4 - D :	3-61	
3-103	ÇF,	E	0	Ü	CH	2	₽~3-Ci'a	3-01	
3-104	CP <sub>3</sub>	В	B	0	N	2	4-Br	P-3-CPa	
3-105	CF,	Н	H	0	CH	2	4-Br	1.4-Fz	·
3-106	CP,	H	Н	0	N	2	4-Br	1.6-012	
S-107	GF,	H	В	0	l4	2	SCH,	3-C!	
3-108	CF#	Н	8	0	CH	2	SCH.	3-C1	
3-109	CF,	H	Н	0	א	2	C1-2-0Ms	3-61	
3-110	CF s	H	Я	0	CH	2	C1-2-0Ms	3-01	

\* OMs:080,CH,

[0138]

30 【表307】

特開2000-226372

75

#### お 3 表(続き)

(39)

化合物 番号	R '	Б.s	R*	(B) +	D	Nの 特合	ï "	₹,	物性值np. ℃
3-111	CF <sub>4</sub>	Н	CH3	0	Ņi	2	4-502CH3	3-61	
3-112	CF.	Į)	CH <sub>3</sub>	0	CB	2	4-80, CH.	3-¢!	
3-113	CP:	H	CH <sub>2</sub>	Ü	N	2	4-Br-Ph	3-61	
3-114	CP,	Ħ	CH,	0	CH	2	4-Br-Ph	3-01	
3-115	CP,	Ħ	CH.	0	Ņ	2	4-C1	1-CiP	
8-116	CP.	U	CH <sub>3</sub>	Ð	CH	2	4-01	1 - CN	
3-117	CP,	H	OH	0	N	2	4-C1	7-DH	
3-118	CF.	H	OH	D	CH	2	4-P	7-08	
3-119	CH,	B	H	0	ß	2	2-C1	3-CaH6	
3-120	Cil.	g	H	0	ER	2	2-C1	3-C2H3	
3-121	CF 2 H	13	H	0	19	2	4-Bs	7-0CH <sub>2</sub>	
3-122	CF . H	H	Ħ	0	CH	2	4-Br	7-0CH <sub>3</sub>	
3-123	Ci'2C1	H	Н	0	15	2	4-C1	7-CF.	<u> </u>
3-124	CF2C1	H	H	Ū	CH	2	4-C1	7-CF,	
3-125	CF.CI	н	R	0	Ñ	2	4-Br	6-SCH <sub>2</sub>	
3-126	CF#C1	В	H	0	CH	2	4-C1	6-SCH <sub>a</sub>	
3-127	CF+CI	Ħ	Ħ	0	N	2	4-Br	7-S02CH8	
3-128	CF,	H	Ħ	0	CK	2	4-BT	7-30,CH:	
3-129	CF-3	н	H	0	N	2	4-01	7-C0CH,	
3-130	CF.	H	Ħ	.0	CH	2	4-C1	7-COCH,	<u> </u>

[0139]

【表308】

78

第 3 妻 (続き

化合物 番号	R'	R 2	Rf	(P) .	Đ	Nの 結合	χ.,	Ÿ.	物性值100. ℃
3-131	CP3	Ħ	CH1	糖合	N	1	4-\$02CH2	3-61	
3-132	cr,	B	CH <sub>3</sub>	结合	СЯ	1	4-S0,CH,	3-C1	
3-133	cr.	H	CII a	植合	N	ı	4-81-Ph	15-6	
3-134	CF:	i)	Н	藝台	CH	1	4-CP;	_	[190-191]
3-135	CF.	В	Ħ	結合	И	Ē.	4-CF ,	-	
3-136	CF.	H	CII,	柏合	CH	ı	4-C1	2-CN	
3-137	ÇP,	Ħ	OĦ	結合	N	J	4-C1	7-0H	
3-138	cr,	Н	O¥	核合	CII	ı	4-F	7-DH	
3-139	CHs	Н	K	枯台	Ņ	i	2-01 ·	3-C: H3	
3-140	Cli 3	il.	Ņ	结合	CH	1	5-03	3-C, Ha	
3-141	CP ₂ H	k	9	越台	N	1	4-Br	7-00Ha	
3-142	CP 2 H	H	Ħ	趋合	СП	1	4-8r	7-0CH.	
3-143	CF=C1	H	Ħ	花合	N	ı	4-C1	7-CF:	
3-144	CF=C1	H	H	結合	CH	2	4-C1	7-CP,	
3-145	CF.C1	H	Н	粘合	×	2	4-Br	6-SCH,	
3-146	CF=C1	Н	· tr	粘合	CH	2	4-C1	6-SCH <sub>3</sub>	
3-147	CP <sub>2</sub> C1	Н	H	館台	N	2	4-6r	7-SO <sub>2</sub> CH.	
3-148	CF <sub>3</sub>	н	Н	結合	CH	2	4-Br	7-30 <sub>2</sub> CH <sub>3</sub>	
3-149	CF 3	Ħ	Ħ	结合	В	2	4-C!	7-COCH,	
3-150	CP <sub>a</sub>	Н	Н	结合	СН	2	4-C1	7-cocu.	

[0140]

【表309】

(41)

特闘2000-226372 80

79

#### 節 3 装(続き)

化合物 番号	R1	É\$	R*	(E) .	Đ	おの	X	Ÿ,	物性題 mp. ℃
3-151	CP.	H	CH:	粘合	14	Ĺ	4-50, CH,	3-61	
3-152	ÇP,	H .	Clis	結合	CH	l.	4-80,CH.	3-Ct	
3-153	CF,	н	CR,	結合	N	2	4-0r-Ph	3-01	
3-154	CP,	II	Cil.	結合	C.R	2	4-Br-Ph	3-01	
3-155	ÇP,	ų	CH,	结合	27	2	4-51	1-64	
3-156	CP,	H	CH3	特合	CH	2	4-C1	I-CN	
3-157	CF,	Ħ	0!	結合	й	2	4-C1	7-0H	
3-!58	CF.	H	OH	結合	CU.	2	4-F	7-0H	
3-159	cn.	H	ş	総合	N	1	2-C1	3-C2H6	
3-160	CH,	Ħ	11	結合	CH	į	2-61	3-6244	
3-161	CF, II	Н	A	粒合	19	2	4-Br	7-00H <sub>2</sub>	
3-162	CF2H	li	Н	植合	CH	2	4-Bt	7-0CH a	
3-163	CF2C1	В	H	結合	M	2	4-01	7-CF.	
3-164	CF.C1	H	H	结合	CH	2	4-C1	7-CF,	
3-165	CF . CI	H	H	結合	Ņ	2	4-8r	6-SCH <sub>2</sub>	
3-166	CP,C1	- 8	H	核合	СН	2	4-01	6-SCH,	
3-167	CF2C1	H	H	結合	N	2	4-Br	7-802CHs	
3-168	CF,	н	н	結合	Cil	2	4-8r	7-80,CH,	
3-169	CF.	H	H	結合	Ņ	1	4-C1	7-COCH;	
3-170	CF.	H	H	装合	CH	1	4-C1	7-CGCH,	<u> </u>

[014]1

【表310】

特開2000-226372

82

\*1¢ ^

化合物 公号	R.	R*	R°	(B) »·	Đ	Nの 結合	X	γ,	物性値 物. ℃
3-171	CF.	H	CH,	CH:	N	1	4-30 <sub>2</sub> CH <sub>3</sub>	3-01	
3-172	CP;	Н	CH3	CH.	СН	1	4-80,08,	3-01	
3-173	CF <sub>2</sub>	Ħ	CH.	CH <sub>2</sub>	Ni	ţ	4-Br·Ph	3-CI	
3-174	CP <sub>3</sub>	H	ÇH2	CH₂	CH	1	4-Br-Ph	3-C1	
3-175	CF.	H	CH.	CH.	H	1	4-01	2-CN	
3-176	CF.	П	CH <sub>3</sub>	CH3	CH	1	4-C1	2-CN	
3-177	CP.	Я	OH	CH.	N	£	4-01	7 - OH	
3-178	CF,	Ħ	HO	CH2	CH	_	4-F	7-01	
3-179	CH,	B	H	CH.	8	2	2-C1	3-6+112	
3-180	CII.	Я	ŧ.	CA,	CH	2	2-C1	3-C:Ks	
3-181	CF.H	H	Ħ	CH.	li	2	4-Br	7-0CH.	
3-182	CP,E	B	B	CH2	Cii	2	d-Br	7-0CH.	
3-183	CF.Ci	Ш	H	CE:	R	દ	4-61	7-CF.	
3-184	CF,C1	Я	H	CH.	CH	2	4-C1	7-CPs	
3- i85	CF,C1	H	Н	CH,	N	2	4-8r	6-SCH,	
3~186	CF2C1	Ft	Н	CH <sub>2</sub>	CH	2	4-Ct	6-SCH.	
3-187	CFaCI	Н	8	CH:	N	S	4-81	7-50,CH,	
3-188	CP a	l)	H	CH <sub>2</sub>	CH	2	4-Br	7-80, CH.	
3~189	CF.	H	н	Cli.	N	2	4-C1	7-000H <sub>3</sub>	
3-190	CP.	H	H	CII3	CH	2	4-61	7-COCH,	

[0142]

【表311】

(43)

特開2000-226372

83

#### 第 3 表(統合)

化合物 番号	5.	R*	R*	(8)	D	Nの 結合	۶	Ĭ,	物性値 mp. で
3-191	CF3	Ħ	CH,	CH;	Ħ	1	4-50,CH,	3-C1	
3-192	CP <sub>9</sub>	H	CH <sub>3</sub>	CH:	CH	1	4-30,CH,	3-C1	
3-193	CPo	H	CH.	CH:	Ņ	l	4-0r-Ph	3-C1	
3-194	CF,	Я	CH,	CB,	CR	ı	4-Br-Ph	3-61	
3-195	CF:	R	CH3	¢n,	11	2	4-C1	l - Chi	
3-196	CP,	Н	CH,	CH,	CH	2	4-C1	1-CN	
3-197	CF,	H	OH	CB:	ţi	1	4-C)	7-0ii	
3-198	CF <sub>1</sub>	H	97	te,	CH	1	4-5	7-0H	
3-199	CH.	H	d	CII2	N	1	2-61	3-C2H;	
3-200	CH.	Ħ	H	CH:	CH	!	2-C1	3-C2H6	
3-201	CF.II	В	ĮI	CH.	N	2	4-Br	7-00Ks	
3-202	CP2fi	H	Ħ	CH;	СН	2	4-B1	7-0¢8a	
3-203	CF4C1	9	H	CH.	N	1	4-01	7-CF.	
3-204	CF2C1	K	H	CH 2	CH	ı	4-C1	7-CF,	
3-205	CP <sub>2</sub> C1	Ħ	H	CH.	N	1	4-Br	6-sch,	
3-206	CP .CI	H	Ħ	CH.	ен	1	4-C1	6-SCH.	
3-207	CP2C1	H	Н	CH.	N	2	4-Br	7-50:CH:	
3-208	CF <sub>3</sub>	Ħ	Н	CH <sub>2</sub>	CH	2	4-Br	7-80,011,	
3-209	CP,	H	H	CH,	N	1	4-C1	7-C0CH <sub>3</sub>	
3-210	€F•	H	H	CH*	СH	1	4-C1	7-COCH,	

[0143]

【表312】

(44)

特開2000-226372

85

## 第 3 表(続き)

化合物 番号	R'	R.	R*	(E) ,	Đ	Nの 総合	X	Ÿ.	物性値如り、で
3-211	CF3	н	CH3	CG.	Ħ	2	4-30; Clia	3-C1	
3-212	CF.	ĮI .	CH,	CO	CH	2	4-90g CR,	3-C1	
3-213	CF.	H	CH.	CÜ	N.	1	4-Br-Ph	3-C1	
3-214	CF,	H	CH <sub>3</sub>	CO	CB	1	4-Br-Ph	3-61	
3-215	CF,	H	CB,	60	R	2	4-C1	1-CN	
3-215	CF8	H	CH <sub>3</sub>	CO	CØ	2	4-C1	1-CN	·
3-217	ĈF,	Ħ	OH	ÇO	Ħ	Į.	4-01	7-0H	
3-218	CF s	H	08	co	CH	1_1_	4-F	7-011	
3-219	CH;	11	H	60	li	2	2-01	3-C:11s	
3-220	CH,	H	H	60	CB	2	2-01	3-Cells	
3-221	CF.H	Ĥ	ij	co	Ŋ	2	4-B:	7-9CH ,	
3-222	cr.u	R	l l	CG	CA	2	4-Br	7-0CH <sub>3</sub>	
3-223	CF 2 C!	Ø	H	60	(f)	2	4-C1	7-CP:	
3-224	CF.CI	¥	В	co	CH	2	4-01	7-CF:	
3-225	CF1C1	H	И	¢0	N	2	4-81	6-SCH <sub>3</sub>	
3-226	CF 2 C I	Ħ	H	60	CH	2	4-C1	6-SCH <sub>s</sub>	
3-227	CF2C1	R	H	ÇO	N	2	4-Br	7-S0:CH,	
3-228	CF.	A	H	co	CH	2	4-Br	7-S0,CH.	
3-229	CF.,	н	Ħ	¢0	Ņ	1	4-C1	7-COCH <sub>2</sub>	<u> </u>
3-230	CF*	H	H	CO	CH	1	4-01	7-COCH3	<u> </u>

[0144]

【表313】

特開2000-226372

88

3 表(執き)

87

化合物 番号	R'	K,	Ķ*	(E) .	D	Nの 協合	X e	¥.	物性値 RP. C
3-231	CF,	Ħ	CH,	CO	Ņ	1	4-50z CRs	3-01	
3-232	CF,	н	ÇH.	CO	CH	1	4-S02CH4	3-01	
3-233	CP:	. 🔢	CII.	CO	M	2	4-8r-Ph	3-0!	
3-234	CF <sub>2</sub>	11	CH2	CO	CH	2	4-8r·Ph	3-C1	
3-235	CP3	н	CH3	CO	**	2	4-01	I-Cù	
3-236	CF,	H	CH <sub>2</sub>	CO	CH	2	4-C1	L-CN	
3-237	CF.	la	<b>0</b> H	CO	Ņ	L	4-01	7-0H	
3-238	ű₽₃	H	OH	£0	CH	ļ	4-7	7-01	
3-239	CH,	H	FI	co	ĸ	2	2-C1	3-C2H4	
3-240	CH.	R	fi	60	CH	2	2-C!	3-C9H5	
3-241	CF.H	H	9	Cú	Ħ	1	4 - B s	7-00H.	
3-242	CF,H	H	Ø	co	CH	1	4-61	7-9CH;	
3-243	CF . CI	Ħ	H	¢o	P	2	4-C1	7-CP,	
3-244	CP.CI	H	9	CO.	CH	2	4-01	7-CF,	
3~245	CF2C1	H	H	¢0	Ħ	2_	4-8r	6-8СН,	
3-246	CF 2 Cl	ı,	Н	CO	CH	2	4-C1	6-8CH3	
0-247	CF CI	Ð	H	CO	N	1	4-Br	7-SO₂CH,	
3-248	CF,	H	H	CO.	CH	ı	4-Br	7-\$0,CH,	
3~249	cr,	H	Н	CO	H	1	4-C1	7-coc# <sub>1</sub>	
3~250	CP,	H	Ħ	CO CO	Cli	1	4-01	7-сосн,	

[0145]

\* \*【表401】

化合作	勿番号	'H-NMRデータ(CDCl:, TMS: 8DDm)
1	4 2	3.50(3H, 3).6.96(1H.m).7.07(2H, d),7.11(1H.s).7.22(2H.d) 7.37(2H,d).8.40(1H.s)
.1	8 2	3.50(3H.s).6.95(1H.d).7.28-7.35(2H,m).7.40-7.69(3H.m).7.90(1H.s).8.00(2H.m).8.50(1H.s)
1 -	8 3	3.50(3H, s), 6.95(1H, d), 7.28-7, 35(2H, m), 7.45(2H, d), 7 7.85(1H, s), 7.95(2H, d), 8.50(1H, s)

【① 146】(農園芸用鞭虫剤)次に、本発明の組成物 ※せることが可能である。以下の製剤実施例中の部は重置 の実施例を若干示すが、添加物及び添加割合は、これら 実施例に限定されるべきものではなく。広範囲に変化さ※

部を表す。

[0147]

水和剤 実施例5

40部 本発明化合物 53部 珪藻土 高級アルコール硫酸エステル 4部 アルキルナフタレンスルホン酸塩 3部

```
特闘2000-226372
                            (45)
                                              90
              89
以上を均一に混合して微細に粉砕することにより、有効
                              *[0148]
成分40%の水和剤を得る。
                 乳剤
          実施例6
                                       30部
             本発明化合物
                                       33部
              キシレン
                                       30部
              ジメチルホルムアミド
              ポリオキシエチレンアルキルアリールエーテル
                                        7部
                              *[0149]
以上を混合溶解することにより、有効成分30%の乳剤
                            ×
を得る。
          実能例7
                 統劃
                                        10部
             本発明化合物
                                        89部
             タルク
             ポリオキシエチレンアルキルアリールエーテル
                                         部
                              \star [0150]
以上を均一に混合して微細に粉砕することにより、有効
成分10%の紛削を得る。
           実施例8
                 統劃
                                          路る
             本発明化合物
                                         73部
             クレー
                                         20部
             ベントナイト
                                          船
             ジオクチルスルポサクシネートナトリウム塩
                                          1部
             リン酸ナトリウム
以上を粉砕混合し、水を加えてよく練り合せた後、造粒
                               ☆[0151]
乾燥して有効成分5%の粒剤を得る。
                 緊覆剤
           実施例9
                                        10部
              本発明化合物
               リグニンスルホン酸ナトリウム
                                         4部
               ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム
                                         1部
                                       (). 2部
              キサンタンガム
                                      84.8部
              水
以上を混合し、粒度が1ミクロン以下になるまで湿式粉 30◆のクロルジメホルムの殺虫率は4.0%であった。
                                 [0153]化合物香号:1-1,1-2,1-3,1
 砕することにより、有効成分10%の壁欄剤を得る。
                                 -4, 1-10, 1-12, 1-13, 1-14, 1-
 [0152]
                                 15, 1-16, 1-17, 1-18, 1-19, 1-
 【発明の効果】 (試験例-殺虫・殺ダニ剤)
                                 20, 1-21, 1-23, 1-24, 1-26, 1-
 試験例1 アワヨトウに対する効力試験
                                 27, 1-28, 1-29, 1-30, 1-31, 1-
 前記の薬剤の実施例5に示された水和剤の処方に従い、
                                 33. 1-34. 1-37. 1-38. 1-39. 1-
 化合物濃度が125ppmになるように水で希釈した。
                                 40.1-41.1-42.1-43.1-44.1-
 その薬液中にトウモロコシ薬を30秒間浸漬し、原乾
                                 45. 1-48. 1-49. 1-50. 1-51. 1-
 後、アワヨトウ2合幼虫が5頭入っているシャーレにそ
                                 52, 1-53, 1-54, 1-56, 1-58, 1-
 の薬を入れた。ガラス蓋をして、温度25℃、湿度65
 %の恒温室内に置き、5日後に殺虫率を調べた。試験は 40 59、1-60、1-61、1-62、1-63、1-
                                 65, 1-66, 1-67, 2-1, 2-2, 2-3,
 2 反復で行った。対照化合物として、 クロルジメホルム
                                 2-4, 2-5, 2-6
 (125 p p m) を用いた。その結果、以下の化合物が
 80%以上の優れた殺虫率を示した。一方、対照化台物◆
 フロントページの続き
                                                      テーマニード(参考)
                                  FI
                識別記号
 (51) Int.Cl.'
                                                 101D
                                  A 0 1 N 43/49
                 101
   A 0 1 N 43/40
```

43/54

B

43/54

(47)

特闘2000-226372

С

C 0 7 D 239/28 239/34 C 0 7 D 239/28 239/34

(72)発明者 岩佐 孝男

神奈川県小田原市高田345 日本曹達株式

会社小田原研究所内

(72)発明者 武 智広

神奈川県小田原市高田345 日本曹達株式

会社小田原研究所内

(72)発明者 高橋 英光

伸奈川県小田原市高田345 日本曹達株式

会社小田原研究所内

Fターム(参考) 4CO55 AAO1 BAO2 BAO6 BAO8 BA13

BA18 BA21 BA42 BB02 BB04

8807 8808 8809 8811 CA02

CA18 DA01 DA06 DA13 DA39

DA42 DA51 DA59 D802 D804

D807

4H011 AC02 AC04 BB09 DA02 DA13

DA15 DA16